

FUJIIRYōKI Relax Solution

家庭用

マッサージチェア

品番：SKS-6600

医療機器認証番号：225AGBZX00055000

類別：機械器具 77 バイブレーター

管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

添付文書

各部の取り付け方については、8～15ページに従って取り付けを行ってください。

ご使用の前に

- 安全上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 各部のなまえとはたらき・・・・・・・・・・ 6
- 設置と組み立て・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 毎回マッサージをはじめる前に・・・・・・ 16

マッサージの使い方

自動コース

- リクライニング、脚部の角度を調節する・・・・・・ 18
- 自動コースでマッサージする・・・・・・ 20
 - ・自動コースをはじめる
 - ・自動コース中の調節のしかた
- マッサージを終了する・・・・・・・・・・・・ 26
- お好みの設定を登録する・・・・・・・・・・ 28
- もみ技マッサージをする・・・・・・・・・・ 32

手動コース

- ・お好みのもみ技マッサージをはじめる
- ・マッサージ中の調節のしかた
- エアーマッサージをする・・・・・・・・・・ 37
 - ・お好みの部位のエアーマッサージをはじめる
 - ・マッサージ中の調節のしかた
- もみ技マッサージとエアーマッサージを一緒にする・・ 40
- 途中でマッサージを変更する・・・・・・ 42
- ヒーターを入 / 切する・・・・・・・・・・ 44
- チャイルドロックを設定する・・・・・・ 45

お手入れ / Q&A

- お手入れと保管のしかた・・・・・・・・・・ 46
- Q & A・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48

アフターサービス

- 故障かなと思ったら・・・・・・・・・・ 50
- 仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
- 保証とアフターサービス・・・・・・・・・・ 裏表紙



使用目的・効能または、効果

あんま、マッサージの代用
一般家庭で使用すること



- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、「安全上のご注意」（2～5ページ）を必ずお読みください。
- お読みになった後は、必ずいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・ご購入先」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。

安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と内容は、次のようになっています。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。


 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡や重傷を負う可能性のある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、* 物的損害が発生する可能性がある内容を示します。

* 物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

	⊘ 記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 （左図は、分解禁止）
	● 記号は、強制（必ず守ること）を示します。 （左図は、電源プラグをコンセントから抜く）

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に、必ず保存してください。
- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

警告



	<p>次の人がヒーターを使用するとき、まわりの人が特に気をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お年寄り、ご病人、ご自分で操作ができない人 ● 皮膚や皮膚感覚の弱い人 ● 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ● 深酒・疲労の激しい人 ● 血行障害（糖尿病など）の人 ● 医師より注意を受けている人 ● 低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。 <p>次の人は、使用前に医師に相談する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ● 悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中、または出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 温度感覚喪失が認められる人 ● 体温 38℃以上（有熱期）の人 （例：急性炎症症状 [けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。衰弱しているとき。） ● 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）を骨折している人、捻挫・肉離れなどの急性 [とう（疼）痛性] 疾患の人 ● 背骨（脊椎）に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
---	--

⚠ 警告




!	<p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先または当社のお客様相談窓口に点検・修理を依頼する。 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p>
	<p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がいないことを確認する。 事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p>
	<p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。 ● 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、アームレストの隙間 ● 脚部と座部、アームレストの隙間 ● 脚部の下側、脚部の裏側 ● 腕部とアームレストの隙間 ● 背もたれ部の後ろの隙間 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>使用前には、必ずヒーターパッドと背パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認する。またその他の部分にも破れがないか確認する。（どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。） カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。</p>
⊘	<p>ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れさせない。 低温やけどを起こすおそれがあります。 比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>低温やけどについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができていたのが特徴です。 ● 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。 </div>
	<p>次の人は、使用しない。身体に異常が起こる場合があります。 医師からマッサージを禁じられている人 （例：血栓〔そく（塞）栓〕症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）</p>
	<p>本体（背もたれ部、脚部、腕部）のカバーを故意に外したり、破いたり、切り取ったりしない。 カバーが外れたり破れた状態で使用すると、衣服や髪が巻き込まれけがのおそれがあります。</p>
	<p>交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。</p>
	<p>破損している電源コードや電源プラグを使用しない。 感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口に修理を依頼してください。</p>
	<p>電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。 感電やショート・発火の原因になります。</p>
	<p>お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。 感電やけがのおそれがあります。</p>
	<p>お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。 感電のおそれがあります。</p>

安全上の注意

警告

	浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

注意

	使用時間は1日30分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 ● 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 ● 骨や内臓に起因する腰痛の人 ● 打ち身やねんざしやすい人 ● 乗物酔いの激しい人 ● 過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。
	本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。
	しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。
	使用前に、本体（背もたれ部、脚部、腕部）に異物がかさまっていないか確認する。 事故やけがのおそれがあります。
	脚部を伸縮させるとき、伸縮部に手や足を置かない。事故やけがのおそれがあります。
	使用中に身体に異常を感じたときや、使用しても効果があらわれない場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。
	アースを確実に取り付ける。 アースを取り付けていないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。 感電や、ショートして発火の原因になります。
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ほこりや湿気で絶縁劣化状態になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。

注意

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- 傷つけない ● 破損させない ● 加工しない ● 無理に曲げたり、引っ張らない
 - ねじらない ● 束ねない ● 重いものを載せない ● 挟み込まない
- 感電や火災、故障の原因になります。

食後すぐや、飲酒後は使用しない。気分が悪くなったり、事故やけがのおそれがあります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乘ったり、座部に立ったりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニングしているときは、脚部、座部の前の方、背もたれ部の上部に乗らない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

付属品以外は使用しない。故障の原因になります。

手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。

マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。けがのおそれがあります。

腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。事故やけがのおそれがあります。

素肌で使用しない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。
体調不良やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。
けがのおそれがあります。

使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。故障やけがのおそれがあります。

本体に2人以上乗らない。故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコールなどの薬品でふかない。感電・引火の原因になります。

マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。

他の治療器を同時に使用しない。事故や体調をくずすおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動しない。
床面に傷がつくおそれがあります。

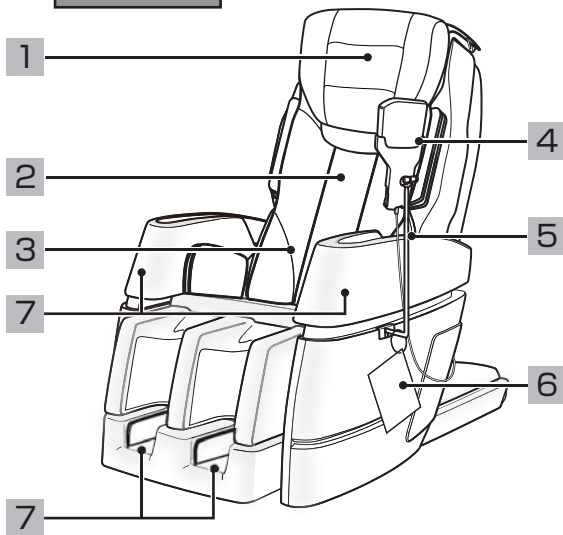
本体を倒したり、強い衝撃を与えない。故障やけがのおそれがあります。



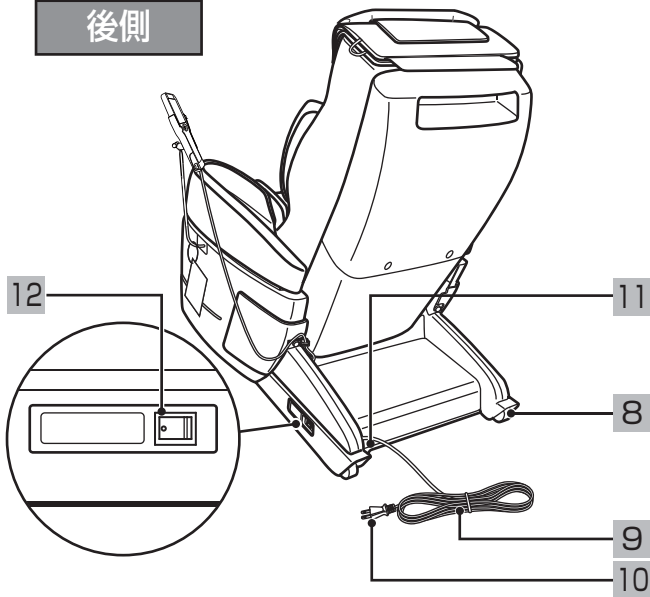
各部のなまえとはたらき

本体

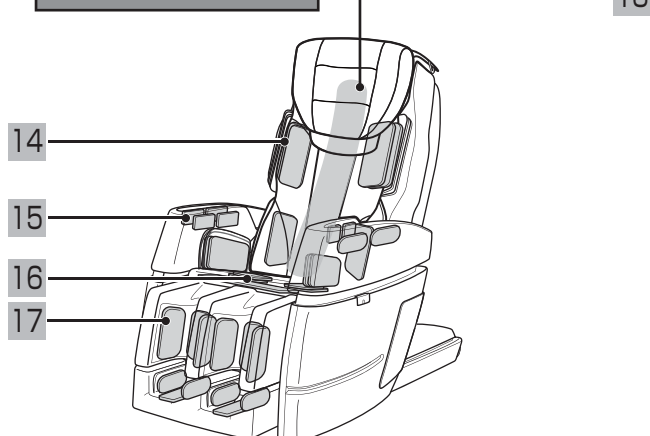
前側



後側



マッサージ位置



前側

- 1 枕
マッサージをするときは、後ろに回してください。
- 2 背パッド
この上にゆったりともたれてください。
- 3 ヒーターパッド
- 4 リモコン
- 5 リモコンスタンド
- 6 カンタン操作ガイド
- 7 ヒーター
腕部、足裏にヒーター内蔵

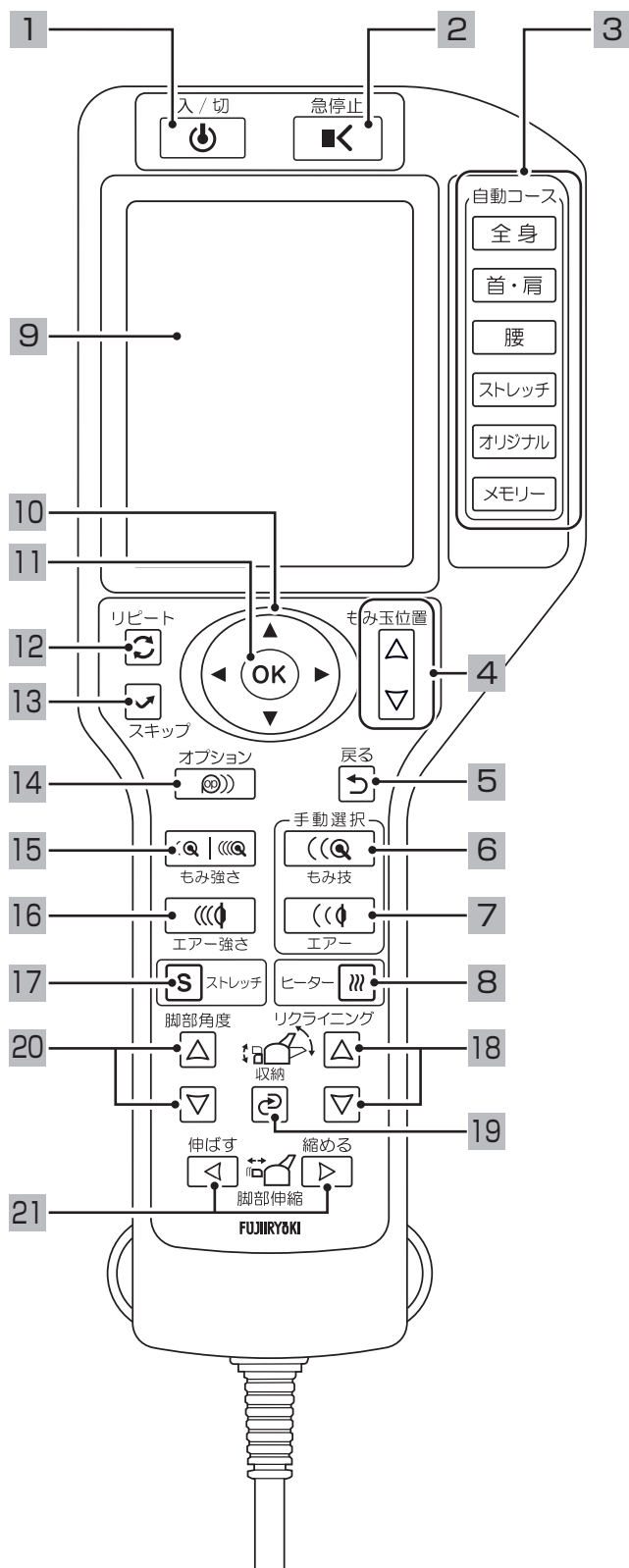
後側

- 8 キャスター
- 9 電源コード
- 10 電源プラグ
- 11 アース端子
※アースを取り付けてください。
- 12 電源スイッチ
ご使用後は「OFF」にしてください。

マッサージ位置

- 13 背もたれ部
背中全体のマッサージを行います。
- 14 肩部
肩部のエアーマッサージを行います。
- 15 腕部
腕部のエアーマッサージを行います。
- 16 座部
尻・もも裏のエアーマッサージを行います。
- 17 脚部
脚部のエアーマッサージを行います。

リモコン



名称	
1	入/切ボタン 電源の入/切を行います。
2	急停止ボタン すぐにマッサージを停止したいときに押してください。
3	自動コース選択ボタン 20種類のコースから選択できます。
4	もみ玉位置調節ボタン
5	戻るボタン 前画面へ戻ります。
6	もみ技選択ボタン 32種類のマッサージから選択できます。
7	エアー選択ボタン エアーマッサージしたい部位を選択できます。
8	ヒーター入/切ボタン
9	液晶画面
10	十字キー
11	決定ボタン
12	リピートボタン 自動コース中、現在行っているもみ技を再度行います。
13	スキップボタン 自動コース中、現在行っているもみ技を中止し、次のマッサージ動作に移ります。
14	オプションボタン 表示画面がオプション画面に移動します。
15	もみ強さ調節ボタン 表示画面がもみ強さ調節画面に移動し、強さの調節ができます。
16	エアー強さ調節ボタン 表示画面がエアー強さ調節画面に移動し、強さの調節と「OFF/ON」の選択ができます。
17	ストレッチ選択ボタン ストレッチの入/切と種類が選択できます。
18	リクライニング角度調節ボタン
19	収納ボタン 背もたれ部と脚部を収納します。
20	脚部角度調節ボタン
21	脚部伸縮調節ボタン

設置と組み立て

本体と付属品を確認する

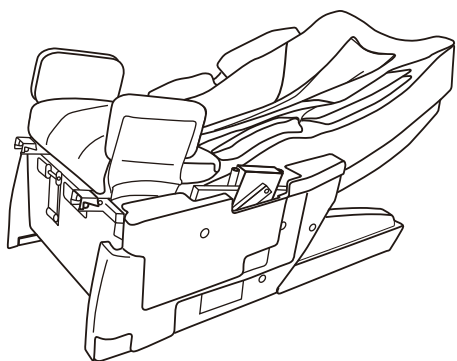
⚠ 注意

付属品以外は使用しない。
故障の原因になります。

取扱説明書などの書類

- 取扱説明書
- 組立てチラシ
- カンタン操作ガイド

● 本体



● 取付ネジ(M6×20)

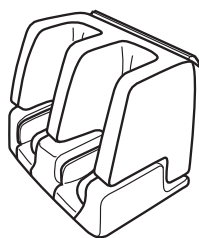
トラスネジ 計 8 本
・腕部取付用× 4 本
・アウターカバー A 取付用× 4 本



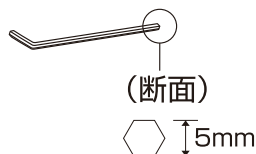
キャップボルト 計 2 本
・リモコンスタンド取付用× 2 本



● 脚部



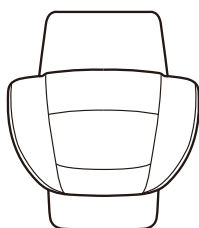
● 六角レンチ



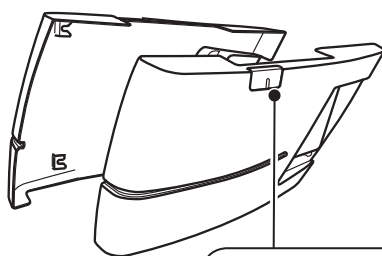
● フロアマット



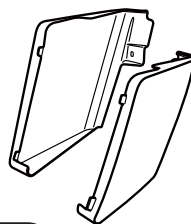
● 枕



● アウターカバー A (L/R)



● アウターカバー B (L/R)



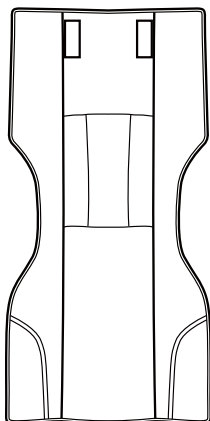
● アウターカバー B 取付ネジ(M4×15)×2本



● コードクリップ

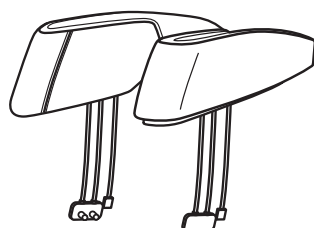


● 背パッド



オーナメント付き
左側：左用穴あり
右側：右用穴なし

● 腕部 (L/R)



● リモコンスタンド



● オーナメント (L/R)

左用 穴なし× 1 個
右用 穴あり× 1 個



リモコンスタンドを右側に
取り付ける場合に使用します。

本体の設置場所を決める

警告

浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。
感電・火災・故障・カビの原因になります。

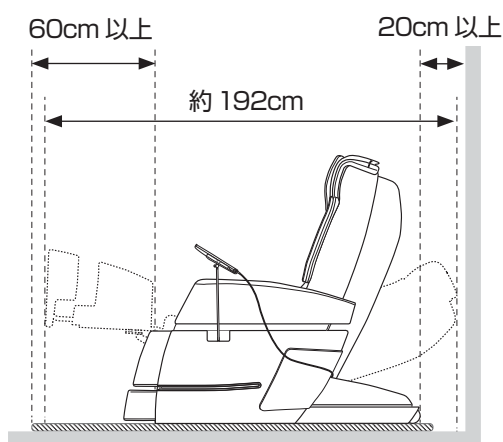
注意

水平な場所で使用する。
故障や事故の原因になります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。

リクライニングできるように、後方向に 20cm 以上のスペースを必ず確保し、水平なところに設置する。

- リクライニングしたときに脚部も上がります。周囲にあたらないようあらかじめ、前方向に 60cm 以上、後方向に 20cm 以上のスペースをあけてください。
- たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
- 直射日光が毎日長時間あたる場所や、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。



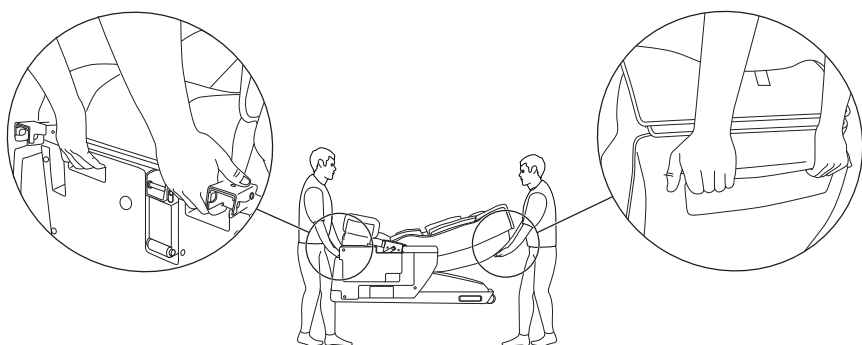
本体を設置する

注意

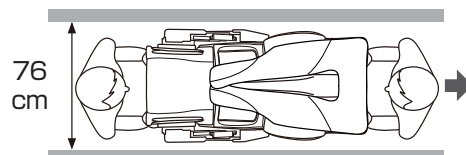
人や物を乗せて移動しない。
故障やけがのおそれがあります。
木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。
電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。
けがのおそれがあります。

本体の前面と後面の持ち手に手をかけ、持ち上げて移動する。

- 重量物ですので、必ず 2 人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。



間口 76cm 以上必要
(本体搬入幅 74cm+ 養生幅 2cm)

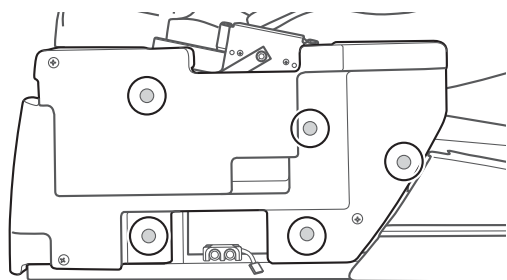


搬入幅の変更と取り付け方 (左右両側)

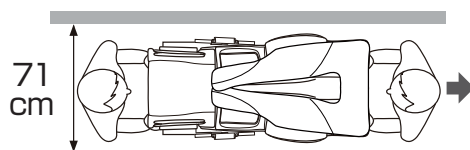
本体幅約 69cm にする場合

梱包状態からアームレストを取りはずす。

- 固定ネジ (5ヶ所) を六角レンチで取りはずしてください。
- 固定ネジを紛失しないよう、ご注意ください。

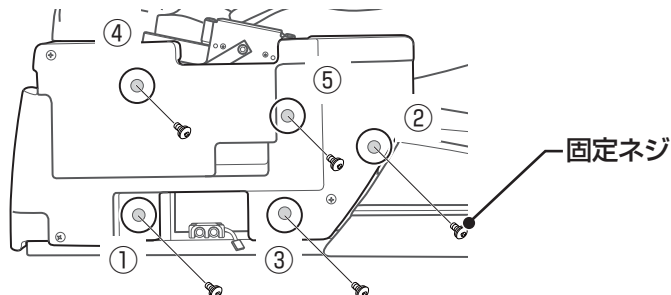


間口 71cm 以上必要
(本体搬入幅 69cm+ 養生幅 2cm)



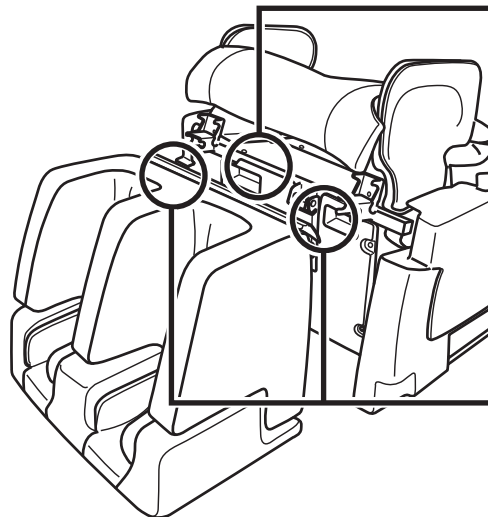
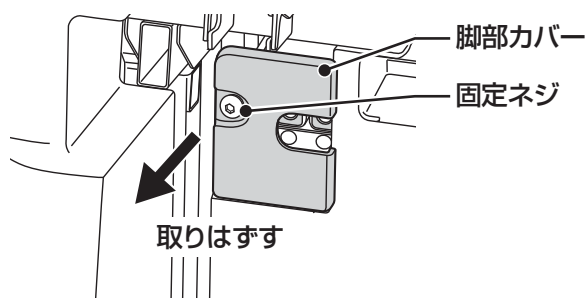
取り付け方

- ①→⑤の順で軽く留めたあと、①→⑤の順でしっかりと固定してください。



脚部を取り付ける

1. 脚部の固定ネジを六角レンチで取りはずし、脚部カバーをはずす。



脚部を取り付ける (つづき)

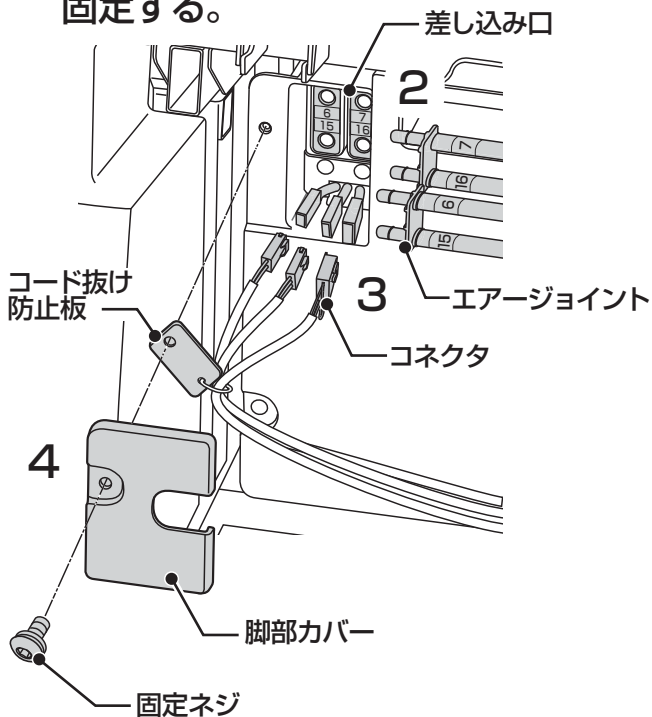
2. 本体と脚部のエアジョイントを取り付ける。

- エアジョイントに6、7、15、16と番号表示があるので、同じ番号の差し込み口へしっかりと差し込んでください。

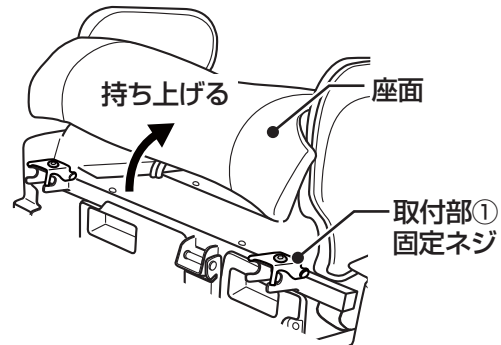
3. 本体と脚部のコネクタ 3 本を取り付ける。

- コネクタは、3種類あります。それぞれ形の合うものを合わせてください。

4. 脚部カバーとコネクタに結束されているコード抜け防止板を固定ネジで固定する。

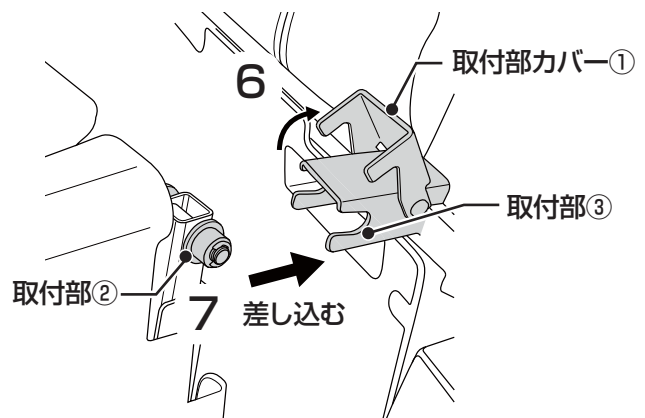


5. 座面を持ち上げ、取付部①の固定ネジを六角レンチではずす。(左右2ヶ所)



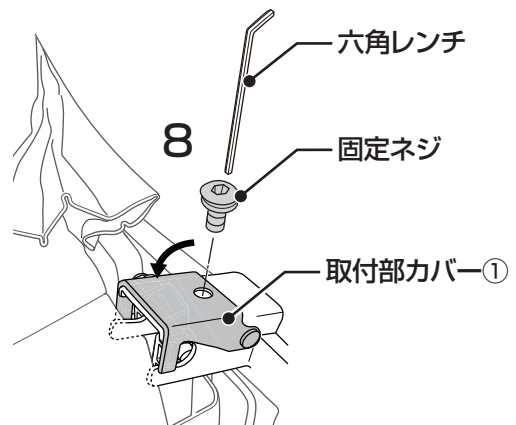
6. 取付部カバー①を上げる。

7. 脚部の取付部②を本体の取付部③に差し込む。

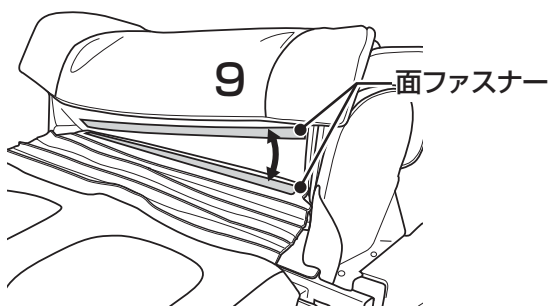


8. 取付部カバー①を降ろし、固定ネジを六角レンチで固定する。(左右2ヶ所)

- 必ず固定ネジで固定してください。
- 取付部②が取付部カバー①で抜けないことを確認してください。しっかりと取り付けしていないと、脚部が落下し、故障やけがのおそれがあります。
- 六角レンチで座面を傷つけないよう注意してください。



9. 座面の裏側の面ファスナーと目隠しカバーの面ファスナーを付ける。



アースを取り付ける

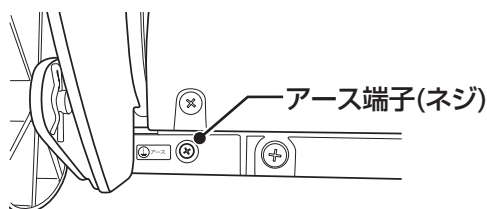
⚠ 注意

アースを確実に取り付ける。
アースを取り付けていないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

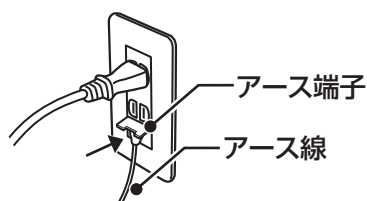
- 接続してはいけないところ
ガス管……………爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針 …… 落雷のとき危険です。
水道管 …………… 途中がプラスチックの場合は、アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

アース線を本体のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取り付ける。
(アース線は付属しておりません。ご購入ください。)



本体側



電源コンセント側

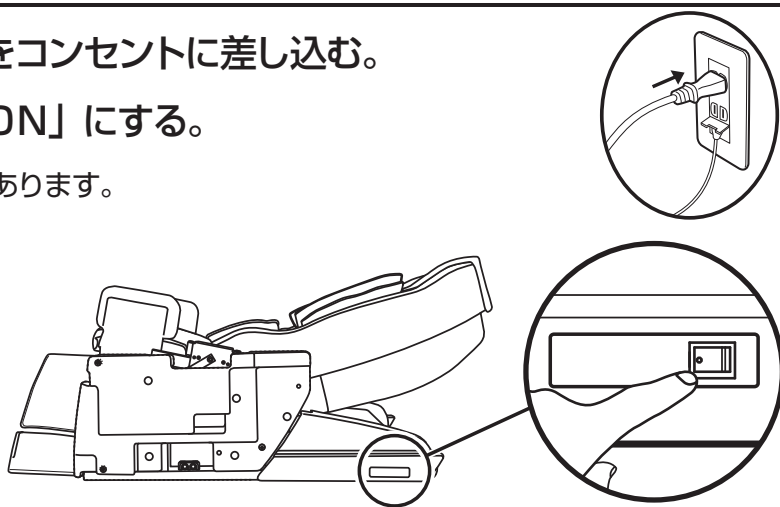
電源コンセントにアース端子がない場合

ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事 (D種<第3種>設置工事・有料) をしてください。

電源を入れて、背もたれ部を起こす

1. 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込む。
2. 本体の電源スイッチを「ON」にする。

- 電源スイッチは本体左側の下部にあります。



3. リモコンの  を押して、電源を入れる。

4. リモコンのリクライニング  を押し、背もたれ部を起こす。

5. 本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。

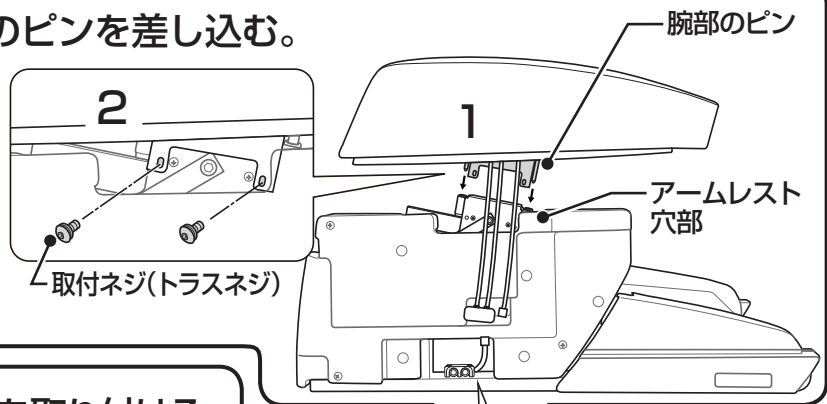
腕部を取り付ける (左右両側)

1. アームレストの穴部分に腕部のピンを差し込む。

2. 取付ネジを六角レンチで固定する。

- しっかりと取り付けていないと、腕部が落下し、故障やけがのおそれがあります。

取付ネジ (トラスネジ) × 4本

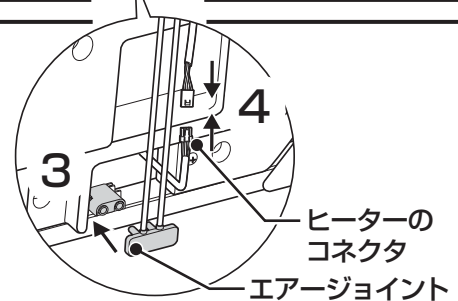


3. 本体と腕部のエアジョイントを取り付ける。

- しっかりと差し込んでください。しっかりと取り付けていないと、エアーが漏れ、故障やけがのおそれがあります。

4. 本体と腕部のヒーターのコネクタを取り付ける。

- カチッと音が鳴るまで、しっかりと差し込んでください。



アウターカバーを取り付ける (左右両側)

1. アウターカバーAを取り付ける。

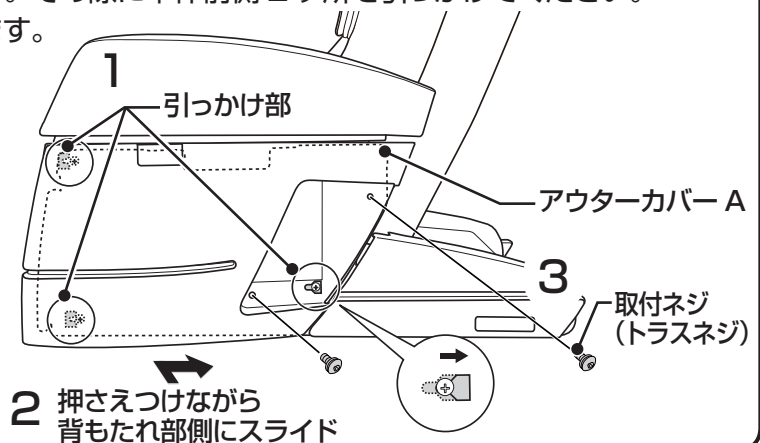
本体の引っ掛け部にアウターカバーAを引っかける。(3ヶ所)

- 後側下の引っ掛け部 1ヶ所を合わせてください。その際に本体前側 2ヶ所を引っかけてください。
- 前側 2ヶ所はアウターカバーAの内側にあります。

2. アウターカバーAを本体に押さえつけながら背もたれ部側にスライドする。

3. 取付ネジを六角レンチで固定する。(2ヶ所)

取付ネジ (トラスネジ) × 4本

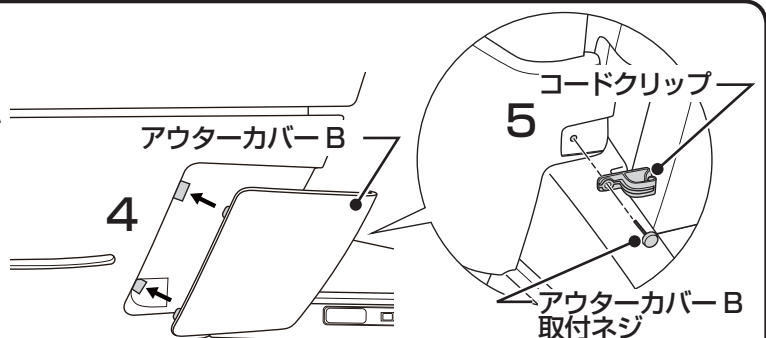


4. アウターカバーBを取り付ける。

前側を先に差し込む。

5. 後側をアウターカバーB取付ネジで固定する。

リモコンスタンドを取り付ける側には、コードクリップも合わせて固定する。



リモコンスタンドを取り付ける (左右どちらでも取り付け可能です。)

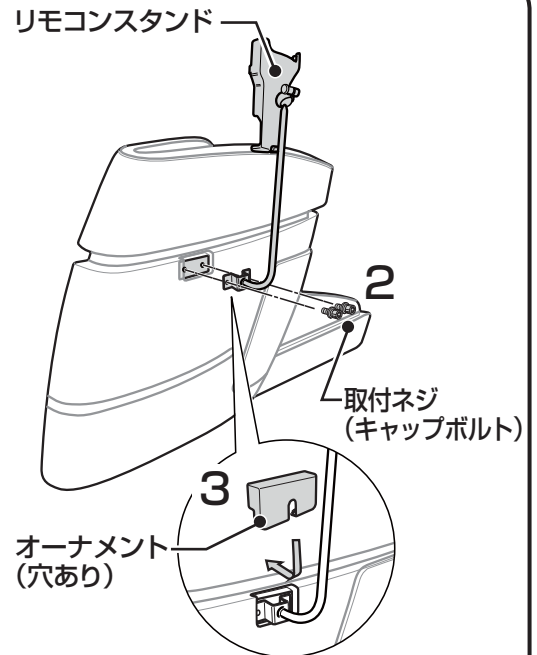
1. 左側に取り付ける場合、左側のアウターカバーAに付いているオーナメント(左用穴あり)をはずす。
2. リモコンスタンドをアームレストに取り付ける。
取付ネジを六角レンチで固定する。(2ヶ所)

- しっかりと取り付けしていないと、リモコンスタンドが落下し、故障やけがのおそれがあります。
- 取り付けの際に取付ネジをアームレストカバーAの内側へ落とさないように注意してください。

取付ネジ (キャップボルト) × 2本



3. 1でははずしたオーナメント(左用穴あり)を取り付ける。



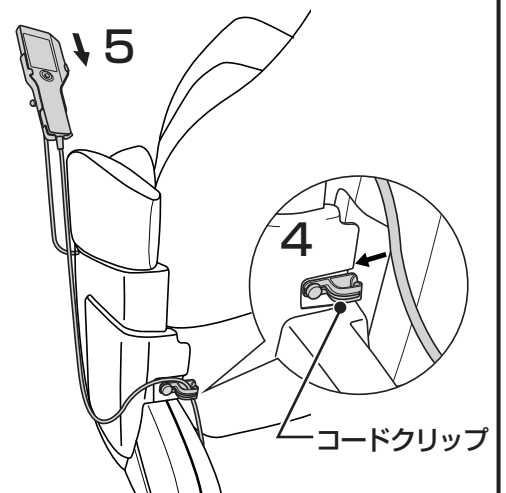
右側に取り付ける場合

- リモコンスタンドを右側に取り付ける場合は、左右のアウターカバーAに付いているオーナメントをはずし、リモコンスタンドを取り付けた後、付属しているオーナメント(右用穴あり)(左用穴なし)を取り付けてください。

4. アウターカバーBと一緒に取り付けたコードクリップにリモコンコードを引っかける。

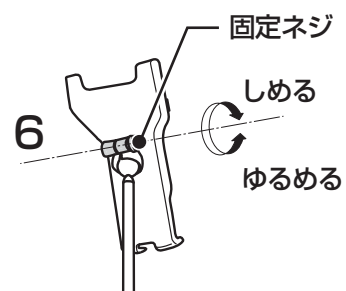
- リモコンスタンドと同じ側にコードクリップが付いていることを確認してください。
- リモコンコードをコードクリップに必ず引っかけてください。引っかけないと、本体と干渉し断線のおそれがあります。

5. リモコンをリモコンホルダーへ上から差し込むように置く。



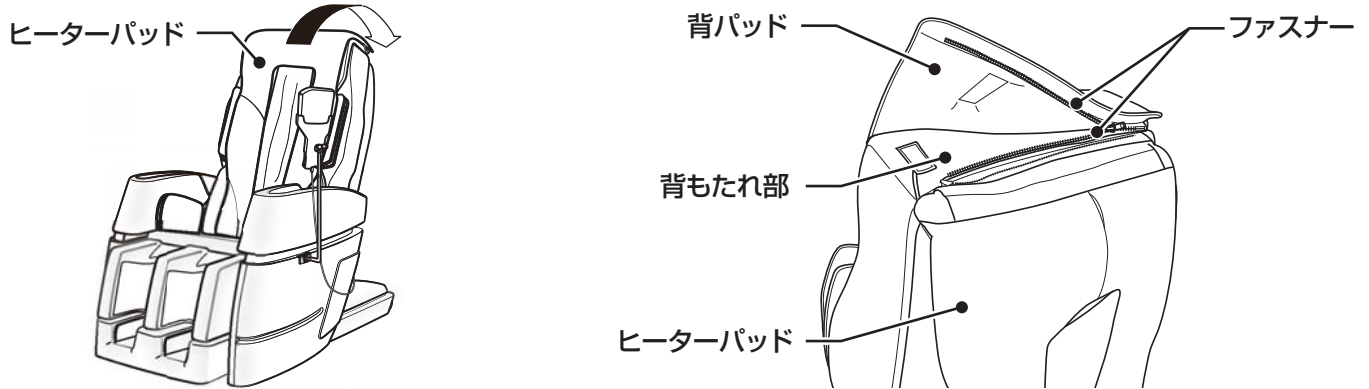
6. 固定ネジを回して、リモコンホルダーの位置を決める。
好みの位置で固定する。

- 固定ネジをしめすぎると割れるおそれがあるのでご注意ください。

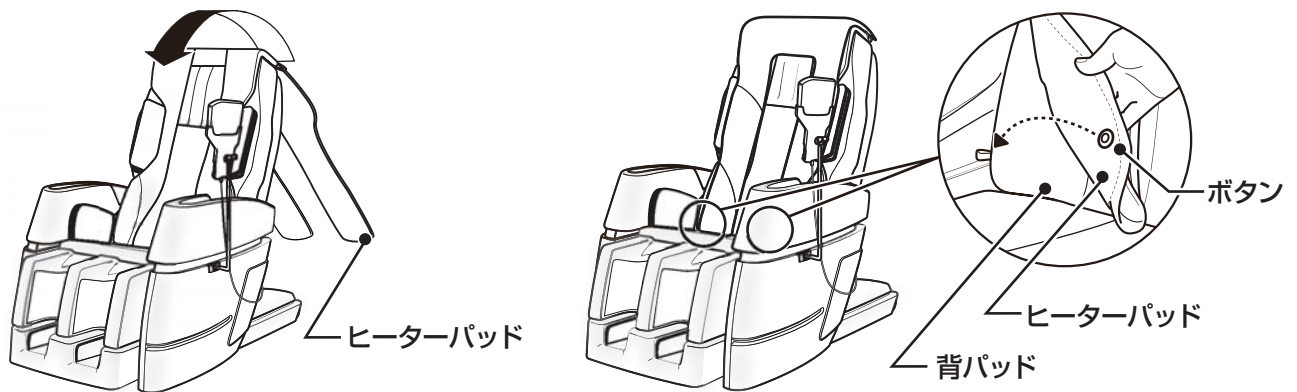


背パッド・枕を取り付ける

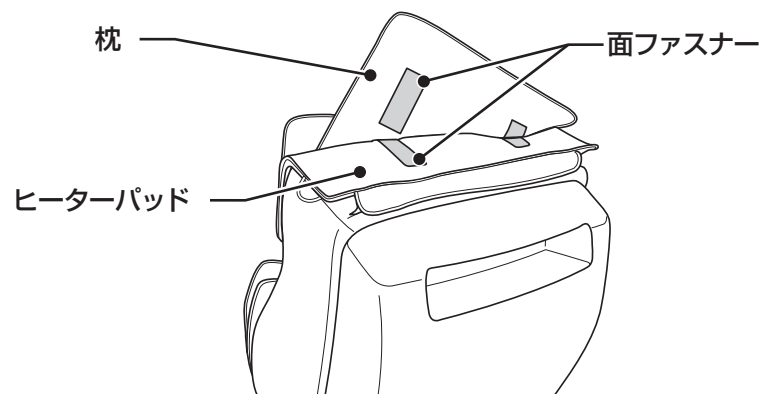
1. ヒーターパッドを後に回し、背パッドを背もたれ部に取り付ける。



2. ヒーターパッドを前に回し、ヒーターパッドと背パッドをボタンで留める。(2ヶ所)



3. 枕をヒーターパッドに取り付ける。



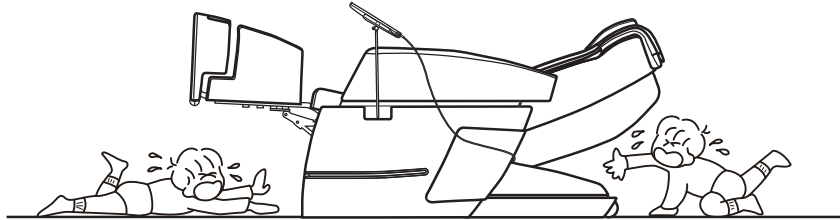
- マッサージを行うときは、背パッドを付け、枕を後ろに回してください。
- マッサージが強く感じる場合は、枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パッド・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いいただけます。

毎回マッサージをはじめる前に

周囲の確認する

周囲を必ず確認する。

- 本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物が無いことを確認する。



電源を入れる

警告

交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。

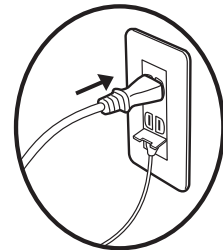
電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。 感電やショート・発火の原因になります。

破損している電源コードや電源プラグを使用しない。

感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。

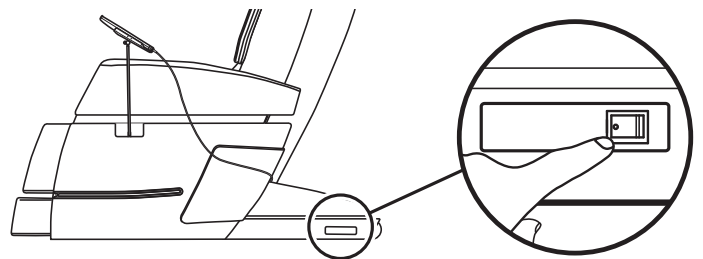
1. 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込む。

- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、電源プラグにゴミが付いていないか確認する。






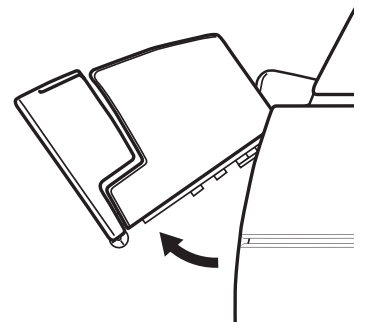
2. 本体の電源スイッチを「ON」にする。

- 電源スイッチは本体左側の下部にあります。




3. リモコンの ^{入/切} を押して、電源を入れる。

- 定常画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。
(^{急停止}  または脚部角度の   を押すと、途中で止まります。)
- 約 3 分以上操作しないと自動で電源が切れます。



スタンバイ位置

- ^{入/切}  を押して、電源を入れて定常画面を表示されないと、操作ができません。

本体を確認する

1. 生地に破れがないか確認する。



警告

使用前には、必ずヒーターパッドと背パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認する。またその他の部分にも破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)

カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。


2. 本体に異物が挟まっていないか確認する。



注意

使用前に、本体(背もたれ部、脚部、腕部)に異物がはさまっていないか確認する。事故やけがのおそれがあります。

3. もみ玉が収納位置にあるか確認する。

- もみ玉が収納位置にない場合、を押すと収納位置に戻ります。



注意

もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。

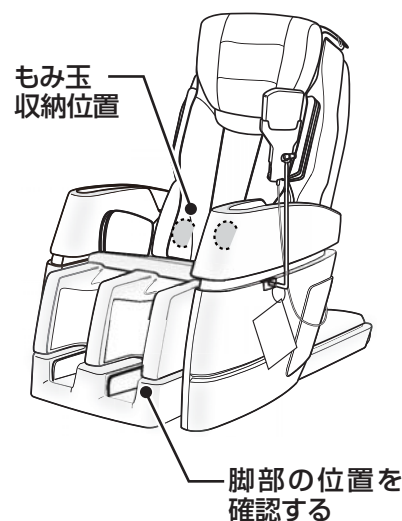
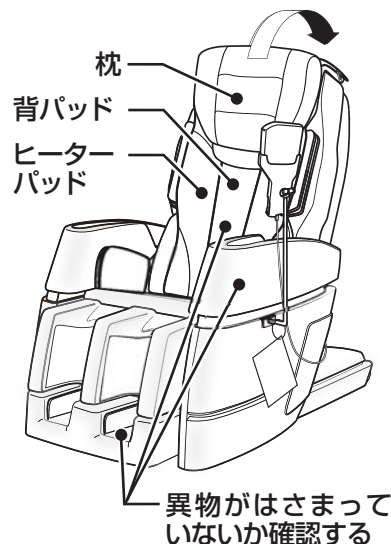
4. 脚部が完全に下がった状態か確認する。

- 脚部が上がっている場合、を押すと脚部が下がります。



注意

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたりしない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。



ヒーターパッドの位置を決める

背中を温める場合

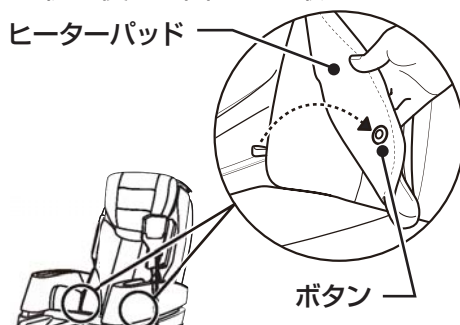
ヒーターパッドを背中に敷く。



体の前面を温める場合

ヒーターパッドを留めているボタンをはずし、体の前にかける。

- 枕を後ろに回すか、取りはずして使用してください。



リクライニング、脚部の角度を調節する

警告

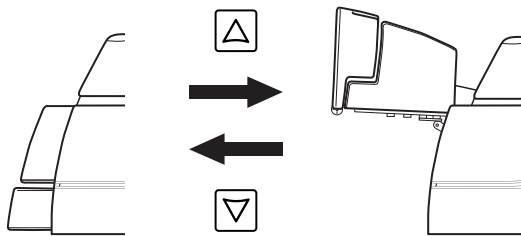
リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。

- 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、アームレストの隙間 ● 脚部と座部、アームレスト部の隙間
 - 脚部の下側、脚部の裏側 ● 腕部とアームレストの隙間 ● 背もたれ部の後ろの隙間
- 故障やけがのおそれがあります。

脚部角度、長さの調節

1. 脚部角度の ▲ ▼ を押して脚部の角度を調整する。



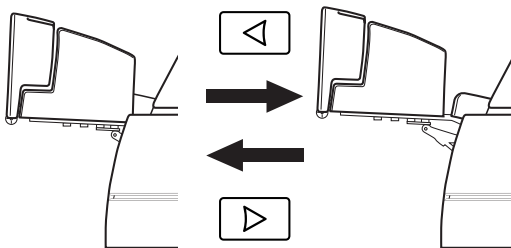
下げた状態
(収納位置)

上げた状態

- 脚部エアー「ON」のとき、脚部は収納位置まで下がりにません。
- 脚部を収納位置まで下げたいときは、脚部エアーを「OFF」にしてから下げてください。(P22 参照)

2. 脚部伸縮の ◀ ▶ を押して脚部の長さを調整する。

- 伸縮機能は、脚部の角度を 25 度以上で使用できます。
- 脚部の角度によって伸びる長さが変わります。

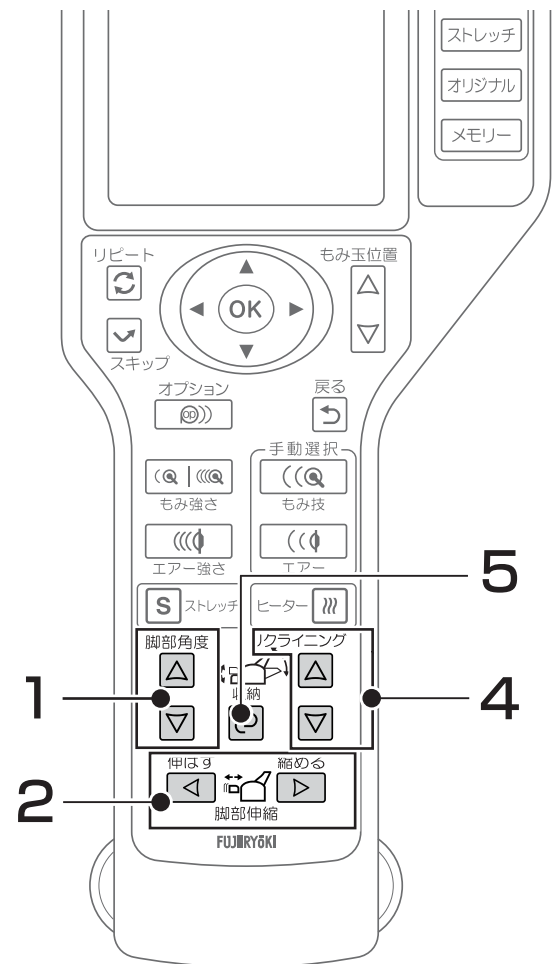
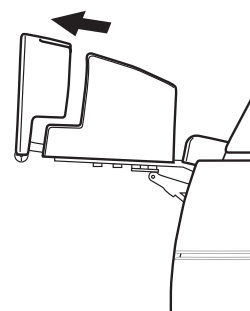


上げた状態

伸ばした状態

3. 足裏を伸ばして、脚部の長さを調節する。

- 足裏はスプリングにより、伸縮します。脚で押してください。



! 注意

脚部を伸縮させるとき、伸縮部に手や脚を置かない。事故やけがのおそれがあります。

リクライニングしているときは、脚部や座部の前の方に乗らない。

利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

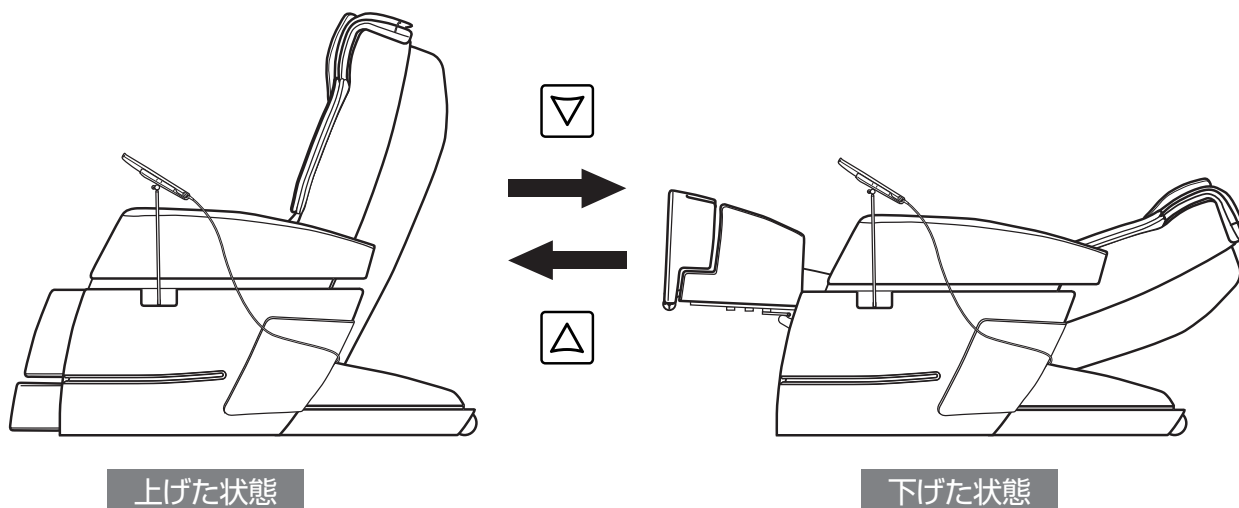
リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたりしない。

利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニング角度の調節

4. リクライニングの を押してリクライニングの角度を調整する。

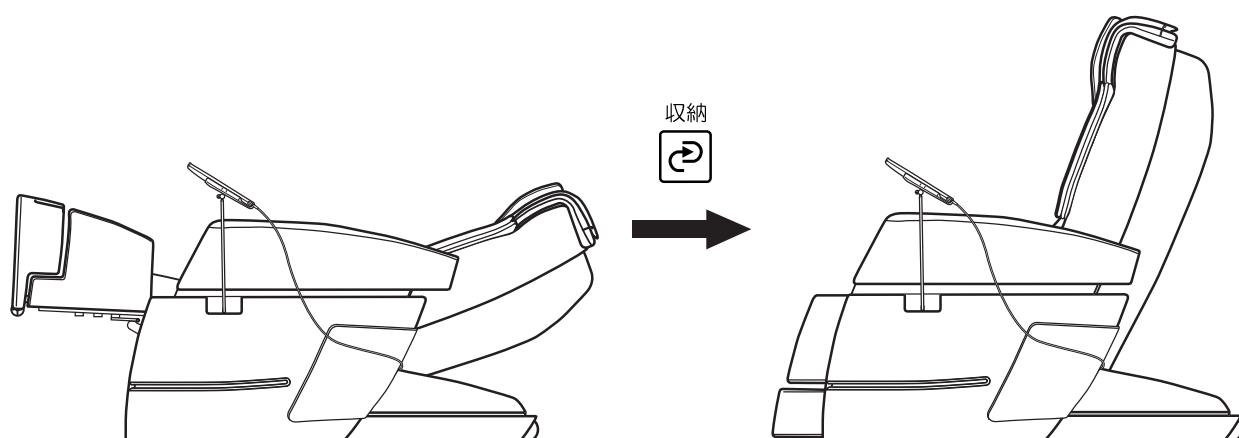
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。
- リクライニングに連動して、脚部が上がリ、腕部が動きます。



リクライニング、脚部を収納する

5. ^{収納} を押す。




- リクライニングが起き上がり、脚部が収納位置まで下がります。









自動コースでマッサージする

自動コースをはじめる

1.  を押して、電源を入れる。



- 定常画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。
( または脚部角度の   を押すと、途中で止まります。)
- 約3分以上操作しないと自動で電源が切れます。

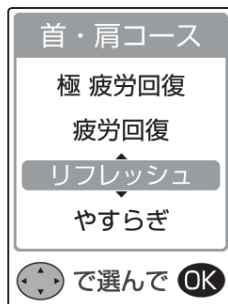


2.      から
選択して押す。選択したコースのボタ
ンをさらに押し、好みのコースを選
択し、 を押す。

-  を押さなくても、10秒後には自動コースをスタート
します。

【例】首・肩 リフレッシュコースを選択する場合

- ①  を押します。 ②  を繰り返し押し、
「リフレッシュ」を
選択します。



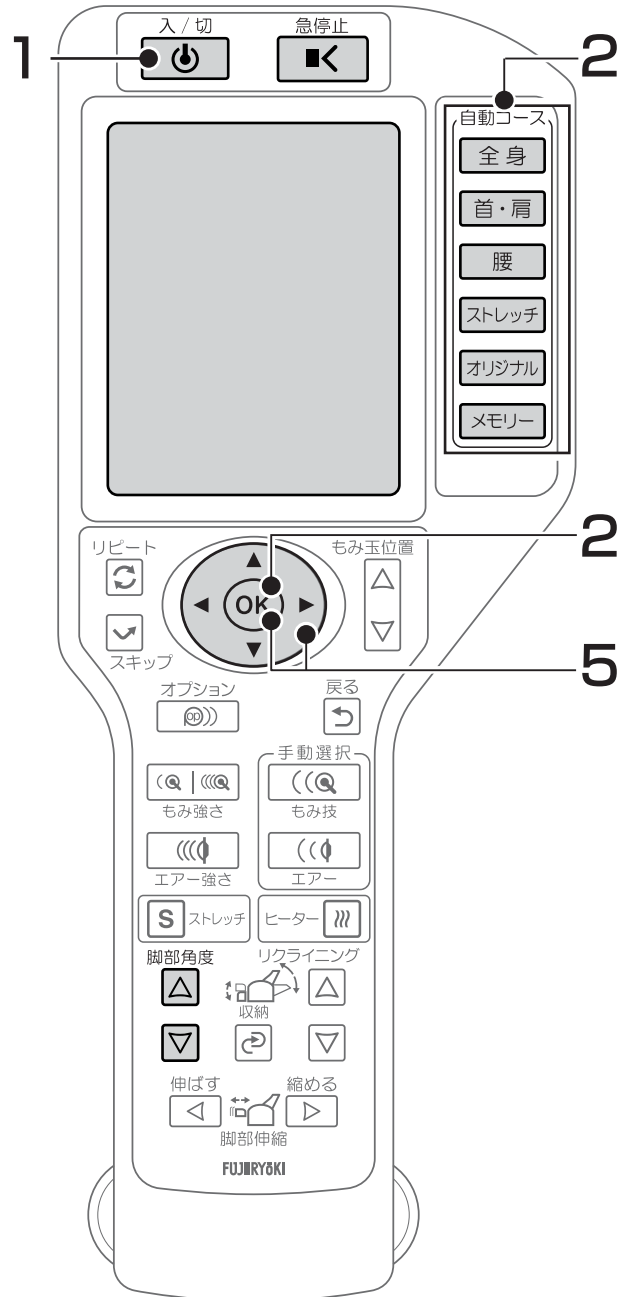
- コースの選択は、 でも行うことができます。

3. ポイントナビ (体形検出) が始まる。

- 深く腰掛けて頭を背もたれにつけるようにゆっくりともたれてください。

ポイントナビ (体形検出) について

自動コースのマッサージを行う前に、体形や姿勢を測定する機能です。
体形に合わせたマッサージラインを検出することで、効果的なマッサー
ジが行われます。



4.ポイントナビ（体形検出中）は、検出ポイントが点灯します。

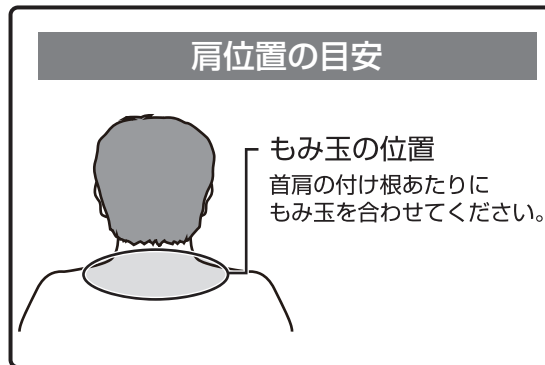
- 検出中は、頭を背もたれから離さないでください。
- 体形検出できないときは、もう一度コースを選択し、体形検出を行ってください。



5.肩位置にもみ玉が移動します。

肩位置が合わないときは、 でもみ玉の上下位置、 でもみ玉の前後位置を調節する。 を押して、肩位置を決定する。

- を押さなくても 10 秒後には肩位置が決定します。
- もみ玉の前後位置は、首肩専用のもみ技に反映されます。



6.現在マッサージ中の自動コースが表示される。

現在行っているコース名 ———— ● 首・肩 リフレッシュコース

今のもみ技 ———— ● もみ下げ

次のもみ技 ———— ● 次は もみ上げ

エアオプション ———— ●

- : パルス
- : 脚同時
- : ストレッチ(弱) : ストレッチ(強)
- : フットストレッチ(弱) : フットストレッチ(強)
- : ダブルストレッチ(弱) : ダブルストレッチ(強)

残り時間 ———— ●

あと 15分	
もみ技	4 ●
肩エア	3 ●
腕エア	2 ●
腰・座エア	3 ●
脚部エア	3 ●

● もみ玉の現在位置

● エアの動作位置

● もみ技の強さ

● エアの強さ

- 自動コース中の設定の変更は、「自動コース中の調節のしかた」を参照ください。(P22)

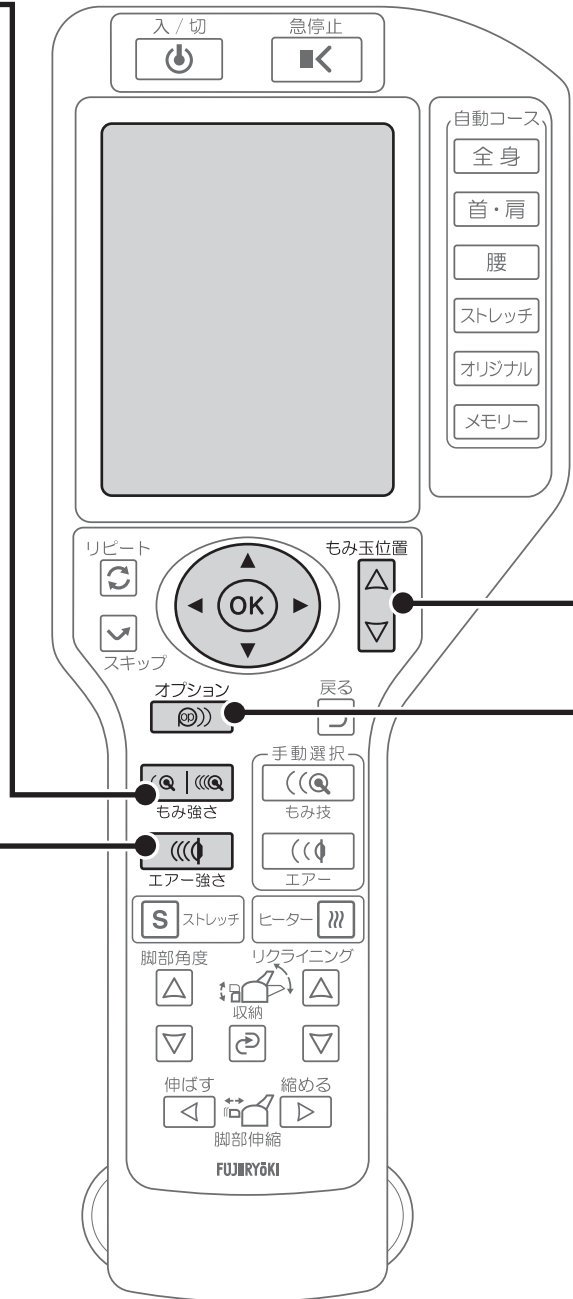
自動コース中の調節のしかた

もみ技マッサージの強さを調節したいとき

- ① を押して、調節画面を表示する。
- ② で弱く、 で強く調節する。
- ③ を押してコース画面に戻る。

(での調節は、調節後の強さをご確認頂けるよう、 を押す前に強さが調節されます。 を押すと、動作中の自動コースを再開します。)

- を押したあと、 でも調節できます。



エア-マッサージの強さを調節したいとき

- ① を押して、調節画面を表示する。
- ② で変更したい部位を選択する。
- ③ で強さを調節する。
- ④ を押してコース画面に戻る。

(での調節は、 を押すと強さが変更されます。 を押すと、動作中の自動コースを再開します。)



肩位置・腰位置を調節したいとき

もみ玉位置の で調節し、 を押す。

- を押すまで位置の調節は完了しません。

● もみ玉の位置調節は、もみ玉位置の を一度押したあと、 でも行うことができます。

もみ玉が肩位置付近のとき

- でもみ玉の前後位置も調節できます。

首肩 リフレッシュコース
もみ下げ
次は もみ上げ

あと 15分

もみ技	4
肩エア	3
腕エア	2
腰・座エア	3
脚部エア	3

肩位置調節
首と肩の付け根に
合わせてください

上
↓
前 ← → 後
下

で調節し
 でマッサージ開始

もみ玉が腰位置付近のとき

- 腰コースを選択すると調節できます。

腰 リフレッシュコース
ローリングもみ下げ
次は ローリングたたき

あと 15分

もみ技	4
肩エア	3
腕エア	2
腰・座エア	3
脚部エア	3

腰位置調節
腰に合わせてください

上
↓
下

で調節し
 でマッサージ開始

「パルス」を設定したいとき

① を押す。

② で「パルス」に合わせ、 で「OFF/ON」を選択する。

③ を押す。

- 腕エアーマッサージは、パルスを行いません。

エアオプション

パルス	OFF	ON
脚同時	OFF	ON

で選んで

「脚同時」を設定したいとき

① を押す。

② で「脚同時」に合わせ、 で「OFF/ON」を選択する。

③ を押す。

- 脚同時とストレッチ動作は同時に選択できません。

エアオプション

パルス	OFF	ON
脚同時	OFF	ON

で選んで



つづき (自動コースでマッサージする)

今のもみ技を繰り返したいとき

リピート

 を押す。

- 今のマッサージをさらに約 30 秒間続けて行います。
- エアーマッサージはリピートできません。
- リピート中にスキップを押すとリピートは解除されます。



首・肩 リフレッシュコース	
リピート	
次は もみ上げ	
あと 15分	
もみ技	4
肩エアー	3
腕エアー	2
腰・座エアー	3
脚部エアー	3

今のもみ技から次にすすみたいとき



を押す。


スキップ


- エアーマッサージはスキップできません。

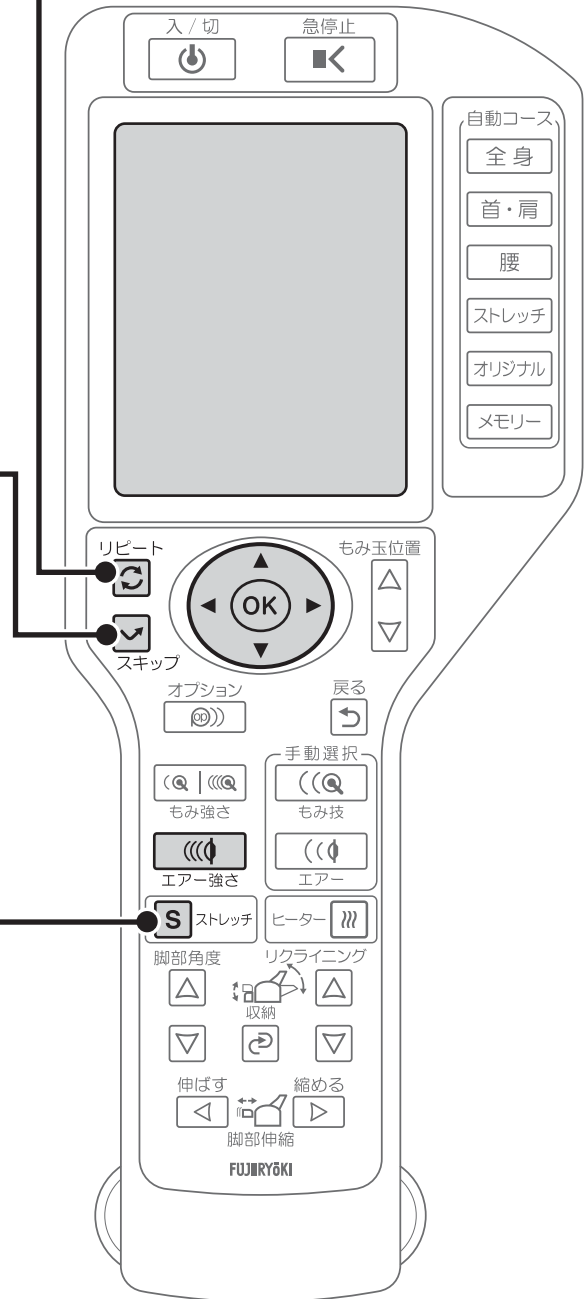
首・肩 リフレッシュコース	
スキップ	
次は もみ上げ	
あと 15分	
もみ技	4
肩エアー	3
腕エアー	2
腰・座エアー	3
脚部エアー	3

ストレッチ動作を設定したいとき

- ① **S** ストレッチ を押す。
- ②  でストレッチの種類を選択する。
- ③  で「弱 / 強」を選択する。
- ④ **OK** を押す。

- ストレッチ動作を選択したとき、脚部の上昇角度が少ないと、ストレッチ動作が可能な角度まで上がってから動作を開始します。
- 脚部のエアー強さの調節は  の画面で調節できます。
- 脚同時とストレッチ動作は同時に選択できません。

ストレッチ動作選択	
ダブルストレッチ	
フットストレッチ	
ストレッチ	
切	
強さ 弱 → 強	
 で選んで OK	



自動コースの動作について

各自動コースのコースの説明とコース中に調節できる内容の一覧です。

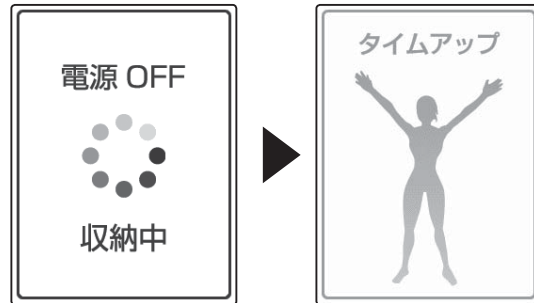
	コース	コース内容	ポイントナビ	もみ強さ	エアーマッサージ強さ	スキップ/リピート	肩位置	腰位置	ストレッチ/オプション
全身	極 疲労回復	ハードに	●	●	●	●	●	●	●
	疲労回復	くまなく	●	●	●	●	●	●	●
	リフレッシュ	ゆったり	●	●	●	●	●	●	●
	やすらぎ	やさしく	●	●	●	●	●	●	●
	ソムリエ30分	長時間動作コース	●	●	●	-	●	●	-
首・肩	極 疲労回復	ハードに	●	●	●	●	●	●	●
	疲労回復	くまなく	●	●	●	●	●	●	●
	リフレッシュ	ゆったり	●	●	●	●	●	●	●
	やすらぎ	やさしく	●	●	●	●	●	●	●
腰	極 疲労回復	ハードに	●	●	●	●	●	●	●
	疲労回復	くまなく	●	●	●	●	●	●	●
	リフレッシュ	ゆったり	●	●	●	●	●	●	●
	やすらぎ	やさしく	●	●	●	●	●	●	●
ストレッチ	極 全身ストレッチ	ハードに	-	●	●	-	●	-	-
	全身ストレッチ	くまなく	-	●	●	-	●	-	-
	全身エアー	弱めのマッサージ	-	-	●	-	-	-	●
オリジナル	ソフト	弱めのマッサージ	●	●	●	●	●	●	●
	下半身ケア	下半身中心のマッサージ	●	●	●	-	●	●	-
	短縮7分	短時間動作コース	-	●	●	●	●	●	●
メモリー	最初は、「全身 疲労回復コース」が登録されています								

マッサージを終了する

マッサージは自動的に約 15 分で終了する。

- 「全身 ソムリエコース」は約 30 分、「オリジナル 短縮 7 分コース」は約 7 分です。
- もみ玉が収納位置まで戻ります。
- 「収納中」の画面が表示されている間に、リクライニングと脚部の角度を元に戻してください。

△ ▽ : リクライニングの角度
△ ▽ : 脚部の角度
② : リクライニングと脚部の角度が元の収納位置に戻ります。



省電力モード

自動コース終了後

- 自動コースが終了し、「収納中」の画面で下記の操作を行うと画面の表示が消え、省電力モードになります。
 - ① 30 秒間操作をしない
 - ② ② でリクライニングと脚部を収納する
 - ③ ③ を押す

定常画面表示時

- 定常画面で約 3 分間操作がない状態が続くと画面の表示が自動的に消えます。
- 再度、マッサージを行いたいときは、④ を押して定常画面を表示してください。



省電力状態

マッサージをただちに停止する場合

急停止

 を押す。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。








マッサージを途中で終了する場合

入/切

 を押す。

- もみ玉は収納位置まで移動します。
- 「収納中」の画面が表示されている間に、リクライニングと脚部の角度を元に戻してください。

-   : リクライニングの角度
-   : 脚部の角度
-  : リクライニングと脚部の角度が元の収納位置に戻ります。



本体の電源を切る

- 本体の電源スイッチを「OFF」にする。
- 電源プラグをコンセントから抜く。

お好みの設定を登録する

お好みの自動コースをベースにプログラムを変更し、登録をすることにより、独自の自動コースを設定することができます。最初は、「全身疲労回復コース」が登録されています。

メモリー登録できるもの

- 選択した自動コース
- 体形情報 (ポイントナビ、肩位置、腰位置)
- スキップ / リピートの選択箇所
- エアーマッサージ動作部位 (肩、腕、腰・座、脚部の ON/OFF)
- エアーオプション (パルス、脚同時)
- ヒーターの ON/OFF
- ストレッチ動作

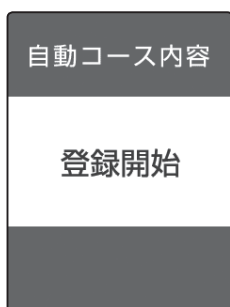
注意



- マッサージの強さ (もみ玉、エアー) はメモリー登録されません。ご使用の都度、調節してください。
- エアーマッサージ動作部位、エアーオプション、肩位置、腰位置はコース終了時の状態をメモリー登録します。

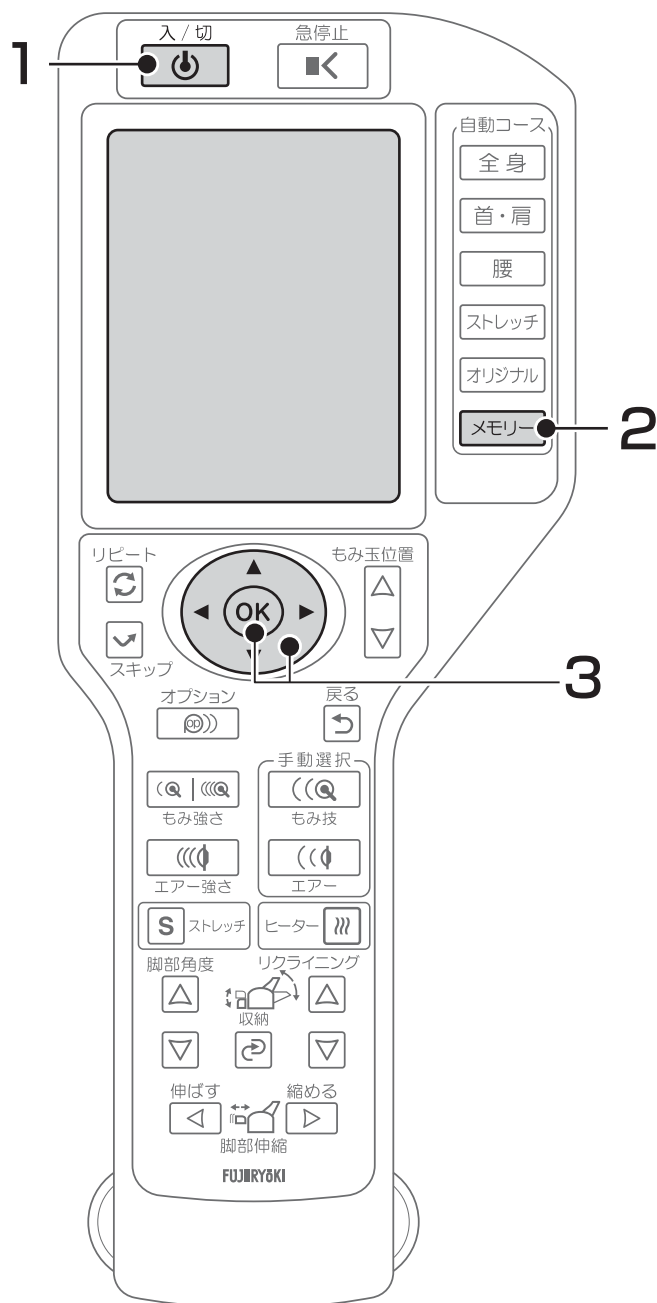
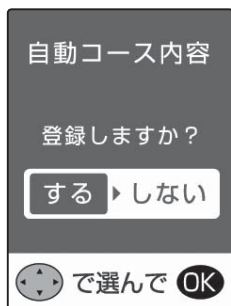
1.  を押して、電源を入れる。

2.  を長押しする。

お好みの自動コースを選択し、ご自分に合わせたマッサージを行う。



3. 表示されたメモリー登録の確認画面で、「する / しない」を  で選択し、 を押す。



4. 「する」を選択すると、登録が始まり「登録完了」が表示されれば、登録完了。

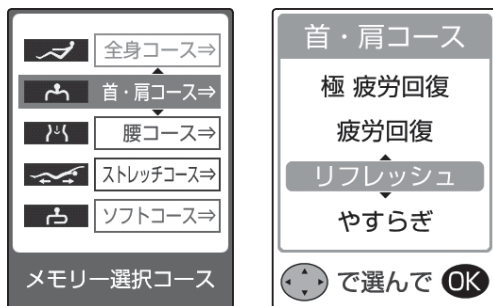
- メモリー登録中は電源を切らないでください。自動コース内容が登録されません。



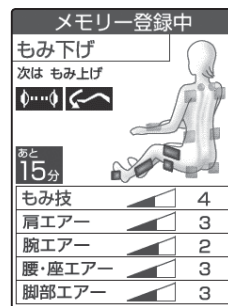
- 登録完了後、自動コースの **メモリー** でマッサージを始めると、登録された内容で動作します。

使用例

- ①「首・肩」の「リフレッシュコース」を選択する。



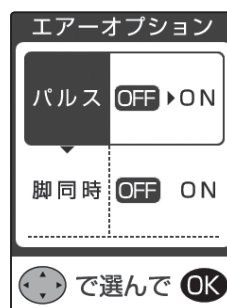
体形検出動作が完了すると液晶画面に「登録中」と表示されます。



- ②マッサージ開始5分後の「3D たたき」をスキップ、開始9分後の「さざなみ」をリピートする。

- ③マッサージの調節をする。

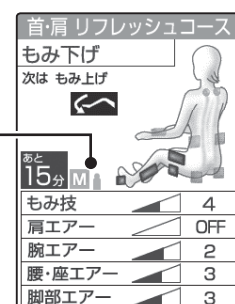
- パルス「ON」→「OFF」
- エアーマッサージ部位→「肩 OFF」





5. 登録完了後、**入/切** を押して電源を入れ、**メモリー** を押す。

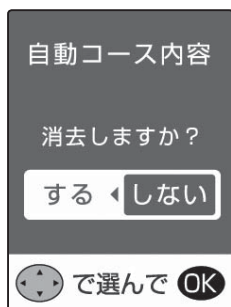
- 登録した内容でマッサージを開始します。
- 登録したメモリーの内容を変更（上書き）したいときは、「好みの設定を登録する」（P28）の最初から行ってください。
- 登録したメモリーを消去するときは、「登録したメモリーを消去する」（P30）を参照ください。



メモリー登録マーク



登録したメモリーを消去する

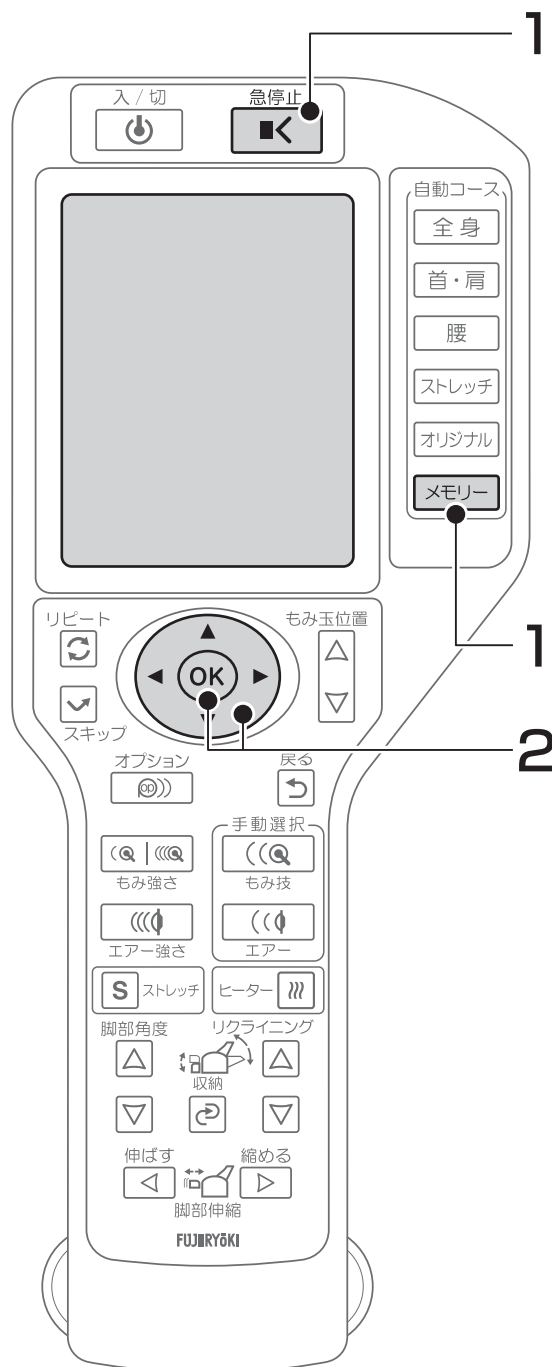
1. 定常画面で、 と  を同時に2秒間長押し、メモリー消去確認画面が表示する。



2.  で「する / しない」を選択し、 を押す。

3. 「する」を選択すると、消去が始まる。「消去完了」が表示されれば、消去が完了する。

- メモリー消去中は、電源を切らないでください。完全に消去されません。
- メモリー消去されると、メモリーの登録は「全身 疲労回復コース」に戻ります。



マッサージの基本動作

もみ技

もみ上げ

下から上へ筋肉をもみほぐします。

もみ下げ

上から下へ筋肉をもみほぐします。

ほぐしもみ上げ

もみ上げ動作を一定範囲で細かく行います。

ほぐしもみ下げ

もみ下げ動作を一定範囲で細かく行います。

こねもみ

こねる動作でもみほぐします。

横もみ

横からじっくりもみほぐします。

指圧

筋肉を押し上げて、じっくりマッサージします。

肩甲骨ライン

肩甲骨のまわりを重点的にもみほぐします。

たたき

リズムカルな動きで筋肉の疲れをとります。

さざなみ

もみながらたたく細かな動きで疲労をやわらげます。

ループもみ上げ

「もみ上げ」よりも広い範囲で、もみ上げマッサージを行います。

ループもみ下げ

「もみ下げ」よりも広い範囲で、もみ下げマッサージを行います。

ループたたき

「たたき」よりも広い範囲で、たたきマッサージを行います。

背筋のぼし

上から下へ筋肉をもみほぐします。

背筋開き

背筋を伸ばすようにマッサージします。

波ローリング

背中全体をもみほぐします。

極もみ

肩まわりを、上からじっくりもみほぐします。

極たたき

肩まわりを、上からのリズムカルな動きで、じっくりマッサージします。

首ほぐし

首筋全体のコリをほぐします。

肩たたき

首筋に沿って、じっくりマッサージします。

肩押し

肩を上から押しこむ動作でコリをほぐします。

腰尻マッサージ

臀部を重点的にマッサージします。

腰極もみ

腰まわりをじっくりもみほぐします。

腰極たたき

腰まわりをリズムカルな動きで、じっくりマッサージします。

ストレッチ

下から押し上げ、ストレッチ感覚でマッサージします。

ストレッチもみ上げ

筋肉をもみほぐしながら、下から押し上げます。

ストレッチたたき

リズムカルな動きで筋肉をほぐしながら、下から押し上げます。

ストレッチさざなみ

もみながらたたく細かな動きでもみほぐしながら、下から押し上げます。

3D もみ上げ

下から上へのもみの動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をもみほぐします。

3D もみ下げ

上から下へのもみの動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をもみほぐします。

3D たたき

リズムカルな動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をもみほぐします。

3D さざなみ

もみながたたく細かな動きに前後の立体的な動きを加えマッサージします。

エアオプション

パルス

パルスを選ぶとエアによるマッサージが小刻みに回数多く行われます。

ひねり

心地よく腰をひねるストレッチ感覚のマッサージです。

脚同時

ほかのエアマッサージ部位と同時にふくらはぎがマッサージできます。

ダブルストレッチ

足をエアでつかんで前方向に引きながら、下方向へ伸ばします。

フットストレッチ

足をエアでつかんで下方向へ伸ばします。




ストレッチ

足をエアでつかんで前方向に引き伸ばします。

もみ技マッサージをする

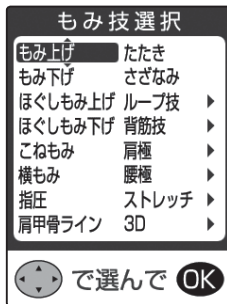
お好みのもみ技マッサージをはじめる

1.  を押して、電源を入れる。


- 定常画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。
( または脚部角度の   を押すと、途中で止まります。)
- 約3分以上操作しないと自動で電源が切れます。








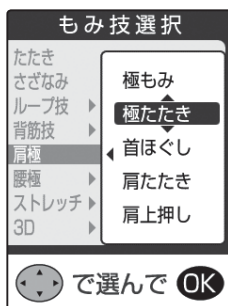
2. 手動選択  を押す。




- もみ技の選択は、 でも行うことができます。

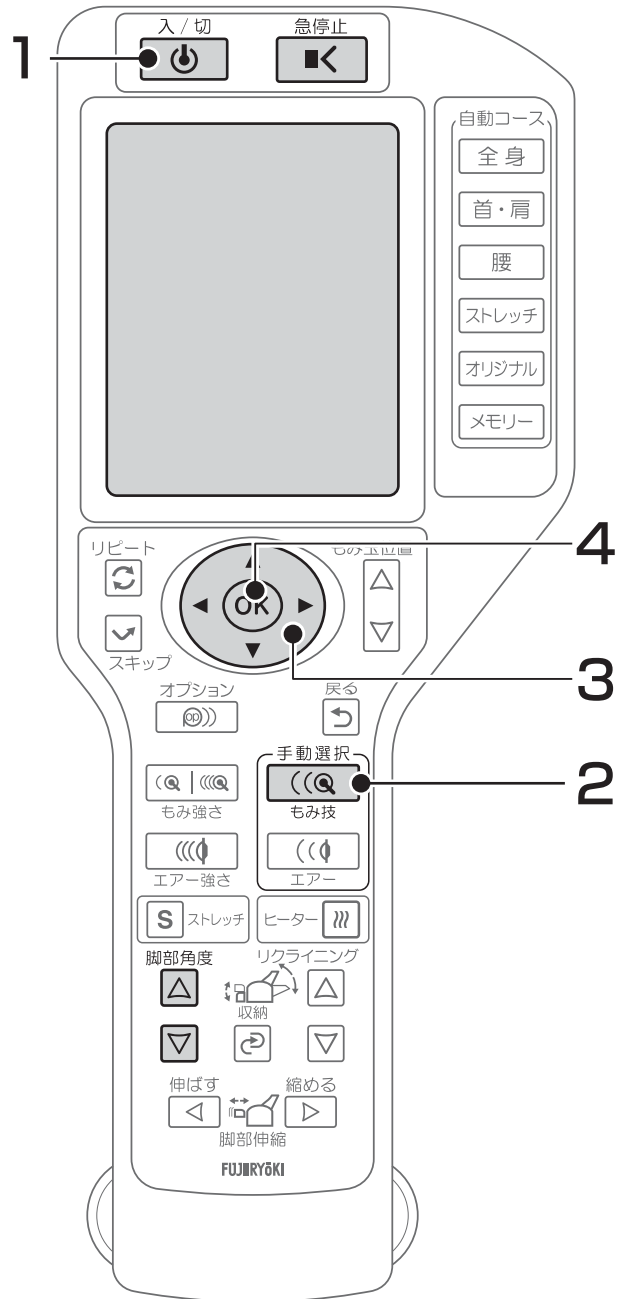
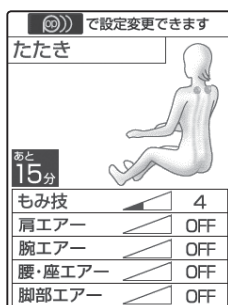
3.  でお好みのもみ技マッサージを選択する。

- 「ループ技」「背筋技」「肩極」「腰極」「ストレッチ」「3D」を選択する場合は、「ループ技」「背筋技」「肩極」「腰極」「ストレッチ」「3D」にカーソルを合わせて、 または  を押し、 または  でお好みの機能を選択し、 を押します。



4.  を押す。






- マッサージが開始します。
-  を押さなくても、10秒後にはマッサージをスタートします。



5. もみ玉位置（肩位置または腰位置）の調節を行います。





もみ玉位置の調節が必要なマッサージについては、「もみ技マッサージ機能一覧表」(P36) をご確認ください。

肩位置調節

-  またはもみ玉位置の   で肩位置の調節、 でもみ玉の前後位置を調節します。
- 肩位置の調節後、 を押してください。



腰位置調節

-  またはもみ玉位置の   で腰位置の調節をします。
- 腰位置の調節後、 を押してください。







マッサージ位置調節

「肩甲骨ライン」「肩上押し」は、リモコンによる肩位置調節を行わなくても、もみ玉が肩位置まで移動して、マッサージを開始します。

- 肩位置が合わない場合は、再度マッサージの選択を行ってください。





マッサージ中の調節のしかた

マッサージ速さを調節したいとき

- ① オプション  を押す。
- ②  で「速さ」に合わせ、 で「速/中/遅/スロー」を選択する。
- ③  を押す。





もみ技オプション			
速さ	速	中	遅 スロー
もみ玉幅	せまい	ふつう	ひろい
部位	ポイント	部分	全体
エアーオプション			
パルス	OFF	ON	
ひねり	OFF	ON	
脚同時	OFF	ON	







もみ玉幅を調節したいとき

- ① オプション  を押す。
- ②  で「もみ玉幅」に合わせ、 で「せまい/ふつう/ひろい」を選択する。
- ③  を押す。

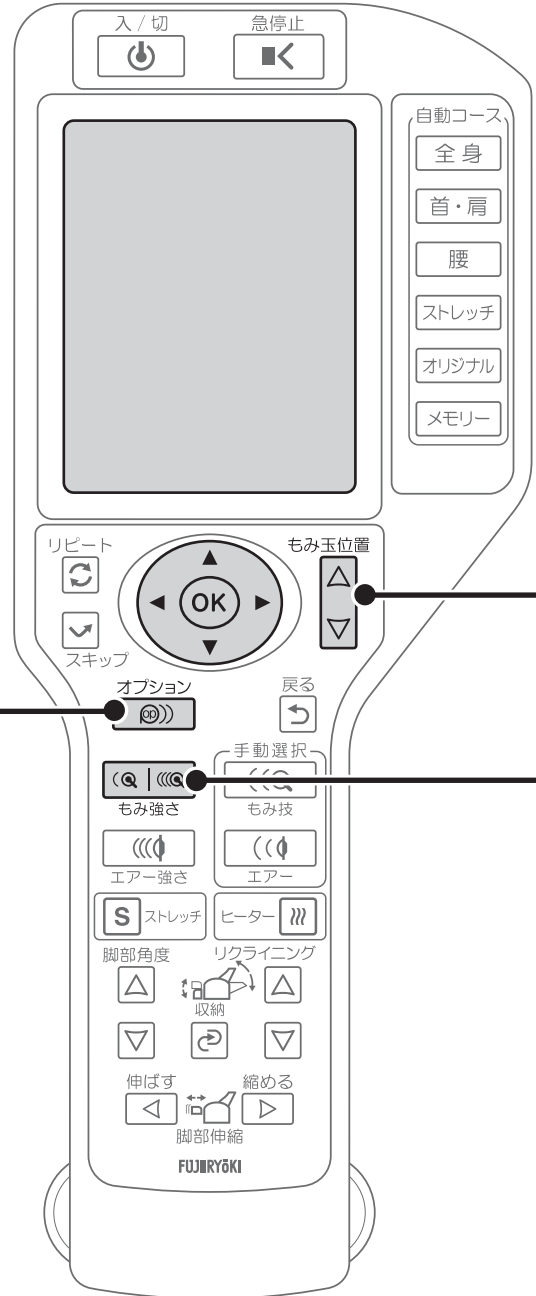
もみ技オプション			
速さ	速	中	遅 スロー
もみ玉幅	せまい	ふつう	ひろい
部位	ポイント	部分	全体
エアーオプション			
パルス	OFF	ON	
ひねり	OFF	ON	
脚同時	OFF	ON	

マッサージ部位 (ポイント / 部分 / 全体) を選択したいとき

- ① オプション  を押す。
- ②  で「部位」に合わせ、 で「ポイント/部分/全体」を選択する。
- ③  を押す。

- 「全体」を選択したときは、肩位置の設定を行います。
-  またはもみ玉位置の   で肩位置の調節、 でもみ玉の前後位置を調節します。
- 肩位置の調節後、 を押してください。 を押すまで肩位置の調節は完了しません。

もみ技オプション			
速さ	速	中	遅 スロー
もみ玉幅	せまい	ふつう	ひろい
部位	ポイント	部分	全体
エアーオプション			
パルス	OFF	ON	
ひねり	OFF	ON	
脚同時	OFF	ON	



肩位置・腰位置を調節したいとき

もみ玉位置の で調節し、 を押す。

● を押すまで位置の調節は完了しません。

● もみ玉の位置調節は、もみ玉位置の を一度押したあと、 でも行うことができます。

もみ玉が肩位置付近のとき

● でもみ玉の前後位置も調節できます。

で設定変更できます

たたき

あと 15分

もみ技	4
肩エア	OFF
腕エア	OFF
腰・座エア	OFF
脚部エア	OFF

肩位置調節

首と肩の付け根に合わせてください

上
前 ← → 後
下

で調節し

でマッサージ開始

もみ玉が腰位置付近のとき

● 腰極技を選択すると調節できます。

で設定変更できます

腰極もみ

あと 15分

肩エア	OFF
腕エア	OFF
腰・座エア	OFF
脚部エア	OFF

腰位置調節

腰に合わせてください

上
前 ← → 後
下

で調節し

でマッサージ開始

もみ技マッサージの強さを調節したいとき

① を押して、調節画面を表示する。

② で弱く、 で強く調節する。

③ を押してコース画面に戻る。

(での調節は、調節後の強さをご確認頂けるよう、 を押す前に強さが調節されます。 を押すと、動作中のマッサージを再開します。)

もみ強さ

4

さ 1 2 3 4 5 6 7 深 極
ずり

で選んで

もみ技マッサージ機能一覧表




各もみ技マッサージ中に調節できる内容の一覧です。

	もみ玉位置の調節	もみ玉の前後位置	もみ強さ	マッサージ速さ	もみ玉幅	マッサージ部位
もみ上げ	-	-	●	●	-	全体/部分/ポイント
もみ下げ	-	-	●	●	-	全体/部分/ポイント
ほぐしもみ上げ	-	-	●	●	-	ポイント
ほぐしもみ下げ	-	-	●	●	-	ポイント
こねもみ	-	-	●	●	-	ポイント
横もみ	-	-	●	●	-	全体/部分/ポイント
指圧	-	-	●	-	●	全体/部分/ポイント
肩甲骨ライン	-	●	-	-	-	-
たたき	-	-	●	●	●	全体/部分/ポイント
さざなみ	-	-	●	●	-	全体/部分/ポイント
ループもみ上げ	-	-	●	●	-	全体/部分/ポイント
ループもみ下げ	-	-	●	●	-	全体/部分/ポイント
ループたたき	-	-	●	●	-	全体/部分/ポイント
背筋のばし	肩位置合わせ	-	●	-	●	全体/部分
背筋開き	-	-	-	●	-	全体
波ローリング	肩位置合わせ	-	●	●	-	全体/部分
極もみ	肩位置合わせ	●	-	-	-	-
極たたき	肩位置合わせ	●	-	-	-	-
首ほぐし	肩位置合わせ	●	-	-	-	-
肩たたき	肩位置合わせ	●	-	-	-	-
肩上押し	-	●	-	-	-	-
腰尻マッサージ	-	-	-	-	-	-
腰極もみ	腰位置合わせ	-	-	-	-	-
腰極たたき	腰位置合わせ	-	-	-	-	-
ストレッチ	-	-	●	-	●	全体/部分/ポイント
ストレッチもみ上げ	-	-	●	●	-	全体/部分/ポイント
ストレッチたたき	-	-	●	●	●	全体/部分/ポイント
ストレッチさざなみ	-	-	●	●	-	全体/部分/ポイント
3Dもみ上げ	-	-	-	-	-	全体/部分/ポイント
3Dもみ下げ	-	-	-	-	-	全体/部分/ポイント
3Dたたき	-	-	-	-	●	全体/部分/ポイント
3Dさざなみ	-	-	-	-	-	全体/部分/ポイント

エアーマッサージをする

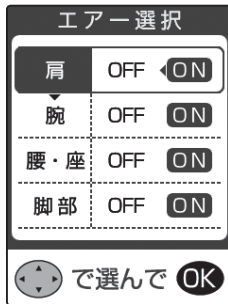
お好みの部位のエアーマッサージをはじめめる

1.  を押して、電源を入れる。

- 定常画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で脚部が上がります。
( または脚部角度の   を押すと、途中で止まります。)
- 約3分以上操作しないと自動で電源が切れます。




2. 手動選択  を押す。

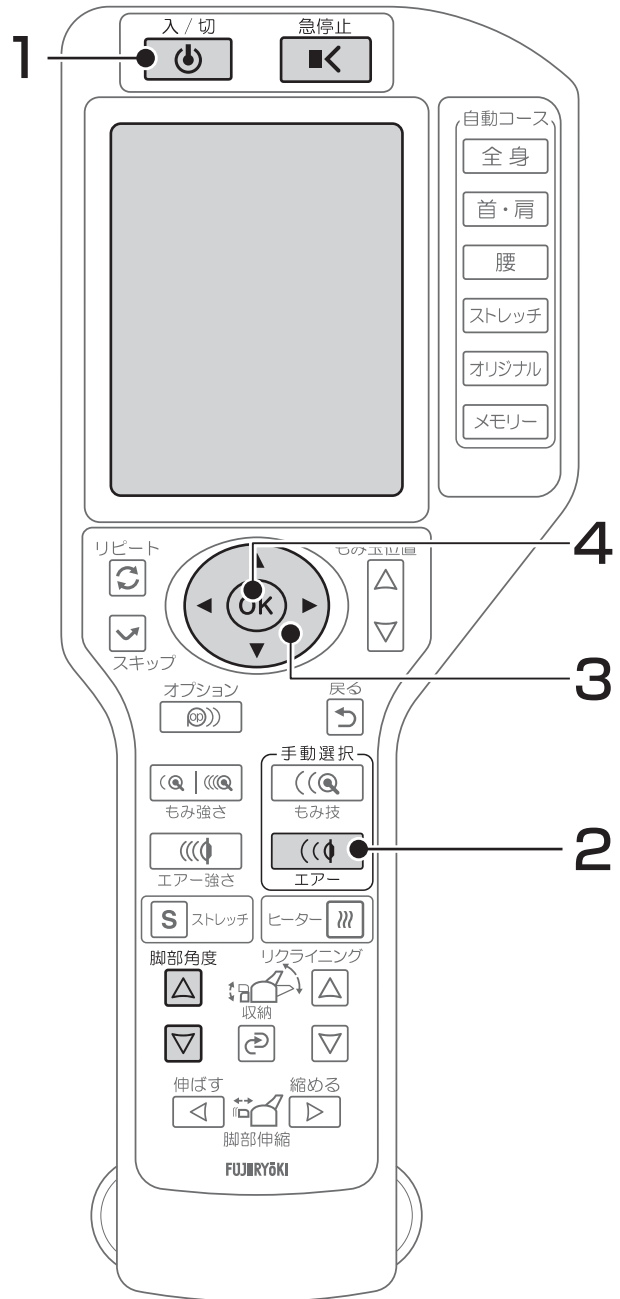



3.  でお好みの部位を選択し、
 で「OFF/ON」を選択する。




4.  を押す。

- マッサージが開始します。
-  を押さなくても、10秒後にはマッサージをスタートします。
- 脚部エアーを「ON」にしたとき、脚部の上昇角度が少ないと、脚部エアーマッサージが可能な角度まで上がってから動作を開始します。
- 脚部エアー「ON」のとき、脚部は収納位置まで下がりません。
- 脚部を収納位置まで下げたいときは脚部エアーを「OFF」にして、下げてください。







 で設定変更できます

あと15分	
肩エアー	4
腕エアー	OFF
腰・座エアー	3
脚部エアー	3

マッサージ中の調節のしかた



エアーマッサージの強さを調節したいとき


- 1  を押して、調節画面を表示する。
- 2  で変更したい部位を選択する。
- 3  で強さを調節する。
- 4 **OK** を押してコース画面に戻る。

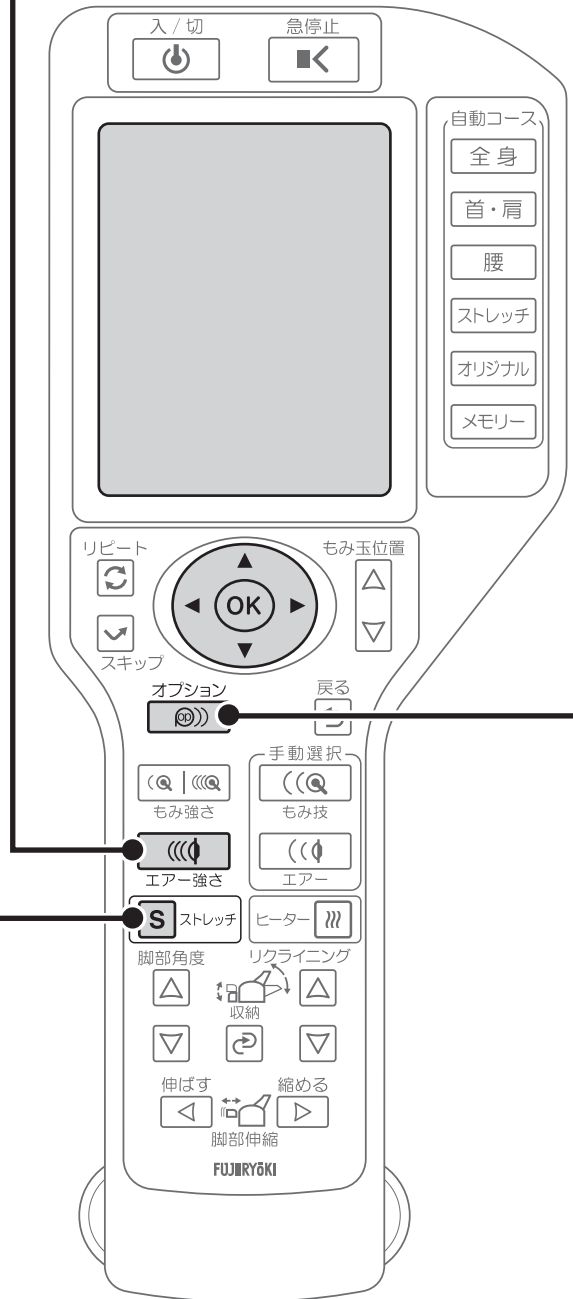
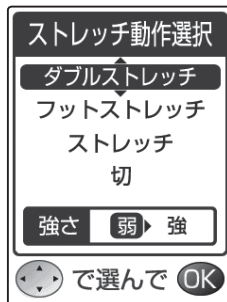
( での調節は、**OK** を押すと強さが変更されます。**OK** を押すと、動作中のマッサージを再開します。)







ストレッチ動作を OFF/ON したいとき

- 1 **S** ストレッチ を押す。
- 2  でストレッチの種類を選択する。
- 3  で強さ「弱/強」を選択する。
- 4 **OK** を押す。

- ストレッチ動作を選択したとき、脚部の上昇角度が少ないと、ストレッチ動作が可能な角度まで上がってから動作を開始します。
- 脚部のエアーマッサージの強さは  の画面で調節できます。
- 脚部同時とストレッチ動作は同時に選択できません。







「パルス」を OFF/ON したいとき

- ① オプション  を押す。
- ②  で「パルス」に合わせ、 で「OFF/ON」を選択する。
- ③  を押す。

● 腕部エアーマッサージは、パルスを行いません。

もみ技オプション			
速さ	速	中	遅
もみ玉幅	せまい	ふつう	ひろい
部位	ポイント	部分	全体
エアーオプション			
パルス	OFF	ON	
ひねり	OFF	ON	
脚同時	OFF	ON	





「ひねり」を OFF/ON したいとき

- ① オプション  を押す。
- ②  で「ひねり」に合わせ、 で「OFF/ON」を選択する。
- ③  を押します。

● 腰・座が「OFF」のとき、ひねりを「ON」にすると、腰・座が「ON」になります。

もみ技オプション			
速さ	速	中	遅
もみ玉幅	せまい	ふつう	ひろい
部位	ポイント	部分	全体
エアーオプション			
パルス	OFF	ON	
ひねり	OFF	ON	
脚同時	OFF	ON	

「脚同時」を OFF/ON したいとき

- ① オプション  を押す。
- ②  で「脚同時」に合わせ、 で「OFF/ON」を選択する。
- ③  を押す。

● 脚同時とストレッチ動作は同時に選択できません。

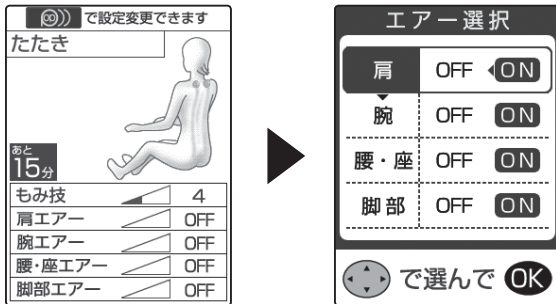
● 脚同時を「ON」にしたとき、脚部の上昇角度が少ないと、脚部エアーマッサージが可能な角度まで上ってから動作を開始します。

もみ技オプション			
速さ	速	中	遅
もみ玉幅	せまい	ふつう	ひろい
部位	ポイント	部分	全体
エアーオプション			
パルス	OFF	ON	
ひねり	OFF	ON	
脚同時	OFF	ON	


もみ技マッサージとエアーマッサージを一緒にする

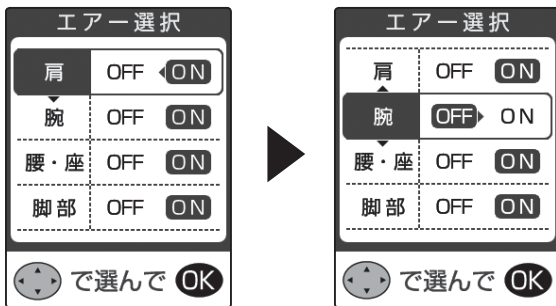
もみ技マッサージ動作中にエアーマッサージを複合する

1. 手動選択 を押す。



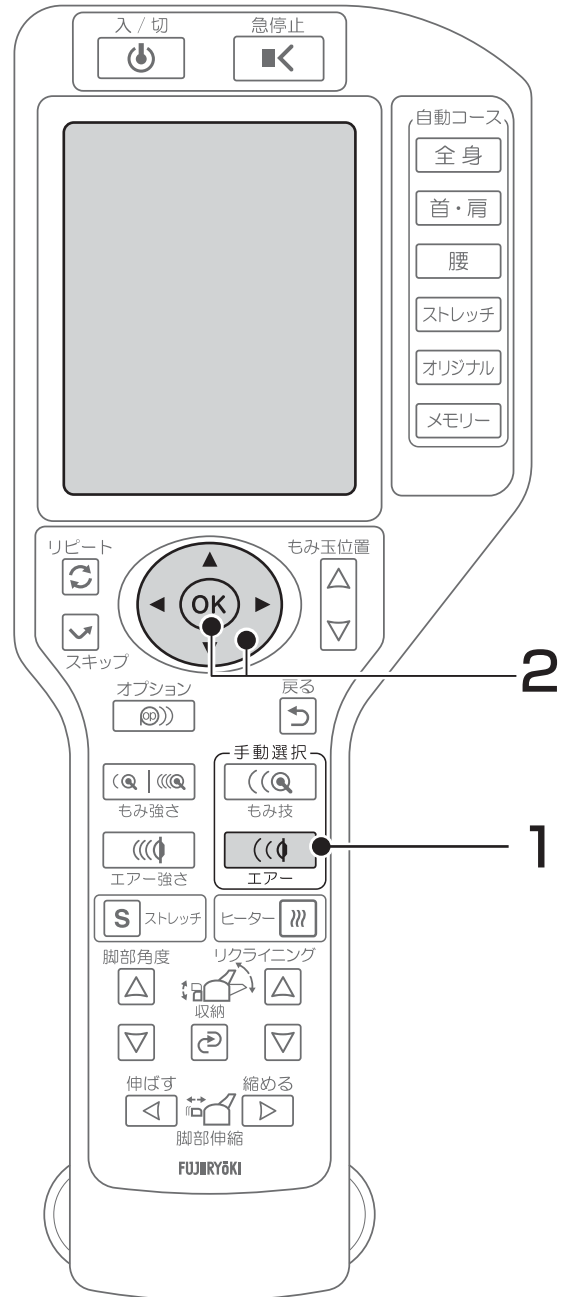
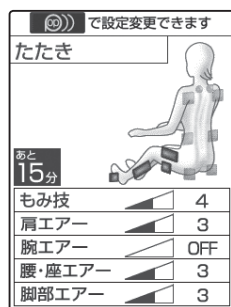
2. でお好みの部位を選択し、 で「OFF/ON」を選択し、 を押す。

-  を押さなくても、10秒後にはマッサージをスタートします。



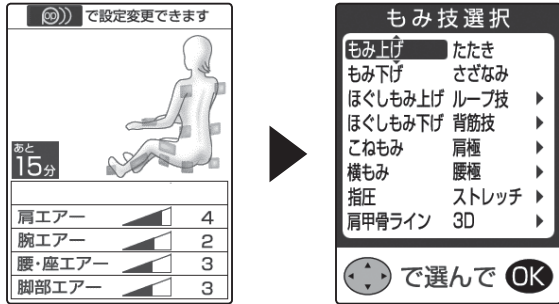
3. 選択した部位のエアーマッサージが開始する。

- マッサージ機能を調整する場合は、各マッサージの調節のしかたをご確認ください。




エアーマッサージ動作中にもみ技マッサージを複合する

1. 手動選択 を押す。



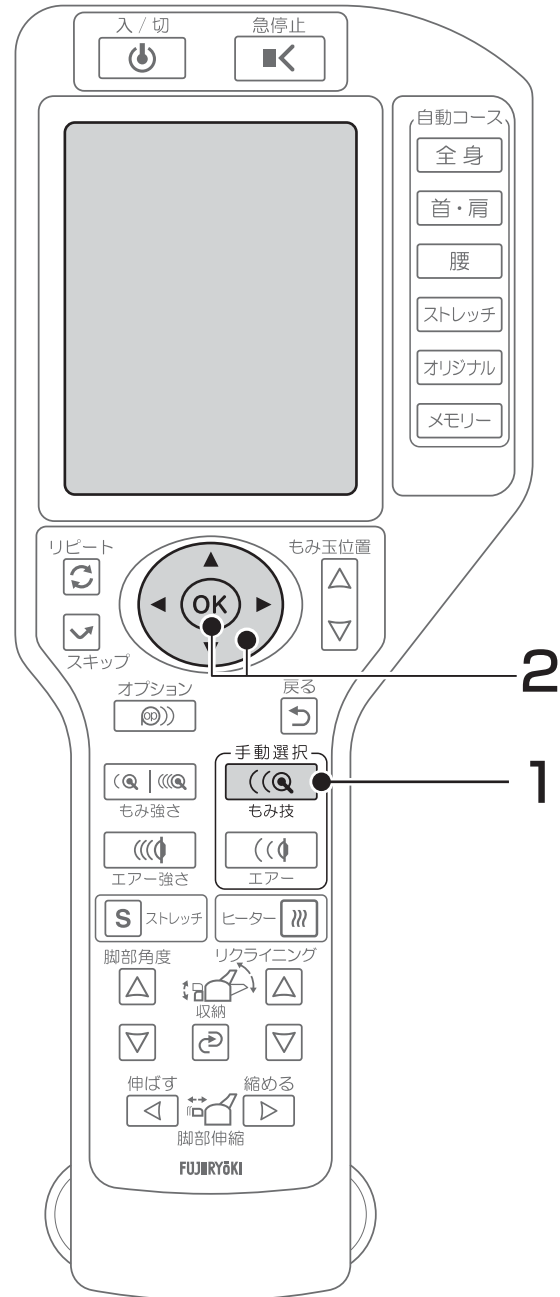
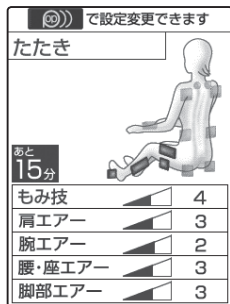
2. でお好みのもみ技マッサージを選択し、 を押す。

-  を押さなくても、10秒後にはマッサージをスタートします。



3. 選択したもみ技マッサージが開始する。

- マッサージ機能を調整する場合は、各マッサージの調節のしかたをご確認ください。



途中でマッサージを変更する

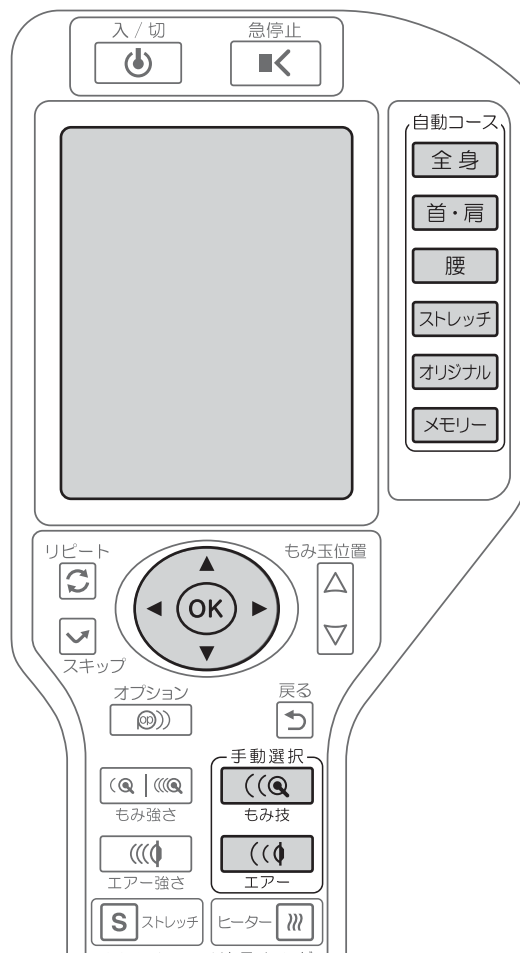
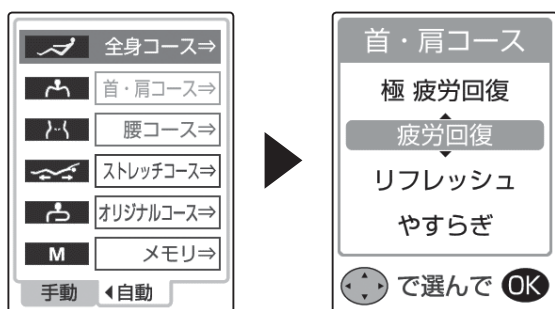
自動コースへ変更

1. 全身 首・肩 腰 ストレッチ オリジナル メモリー

からお好みの自動コースを選択し、押す。

でお好みのマッサージコースを選択し、**OK**を押す。

- 体形検出を行う場合があります。体形検出につづいて、所定の肩位置にもみ玉が移動します。肩位置が合わないときは、微調節ができます。
- 詳細は、「自動コースでマッサージする」(P20)をご確認ください。
- **OK**を押すまで、肩位置の調節は完了しません。
- マッサージ動作時間のタイマーは継続されます。
- もみ強さ、エア強さおよびエアーマッサージのON/OFFは継続されます。



コース変更時のタイマー継続について

- 全身 ソムリエ30分コース(開始15分以内) ➡ 他の自動コース



- 全身 ソムリエ30分コース(開始15分以上) ➡ 他の自動コース

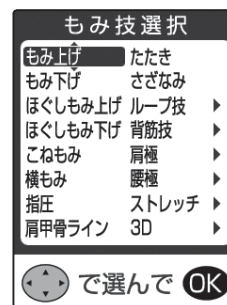


- 他の自動コース ➡ 全身 ソムリエ 30分コース、他の自動コース



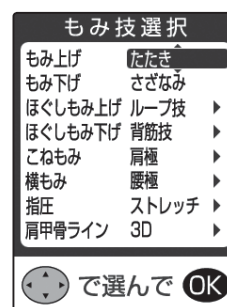
もみ技マッサージへ変更

1. 手動選択  を押す。



2.  でお好みのもみ技マッサージを選択し、 を押します。

- 詳細は、「もみ技マッサージをする」(P32) をご確認ください。
- マッサージ動作時間のタイマー、もみ強さは継続されます。



エアーマッサージへ変更

1. 手動選択  を押す。



2.  でお好みの部位を選択し、 で「OFF/ON」を選択し、 を押します。

- 詳細は、「エアーマッサージをする」(P37) をご確認ください。
- マッサージ動作時間のタイマー、エアー強さ、エアーマッサージの ON/OFF は継続されます。



ヒーターを入 / 切する

注意

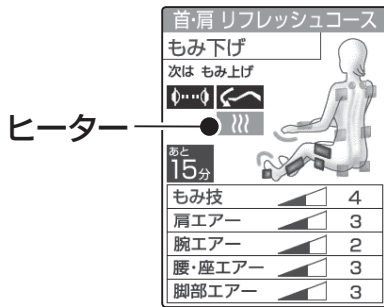
ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れさせない。


低温やけどを起こすおそれがあります。

比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。

1. ヒーター を押して、「入」にする。

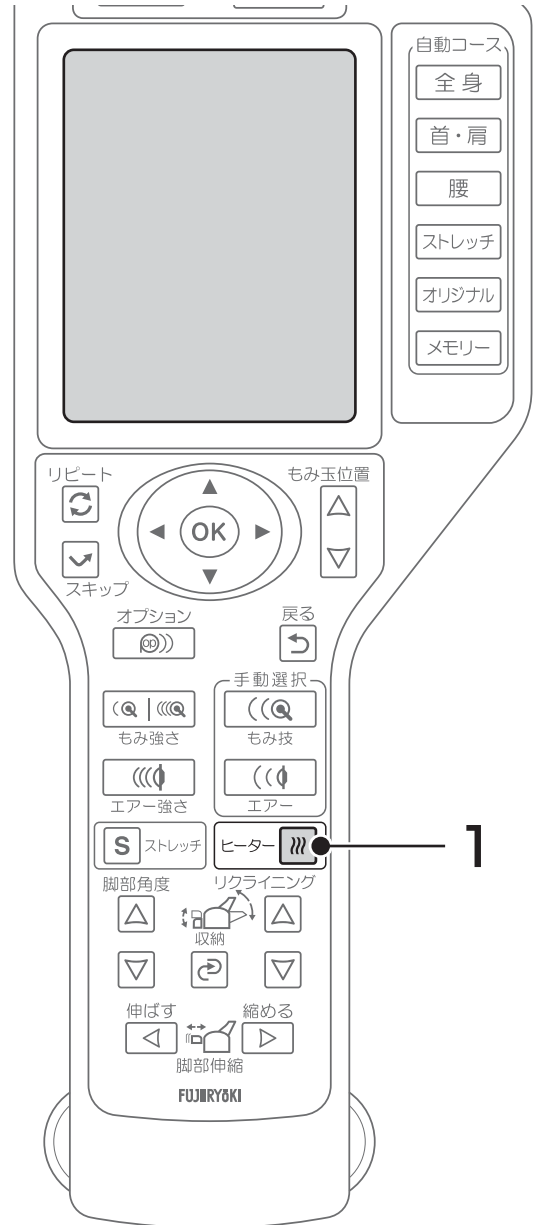
- マッサージと同時に使用する場合、マッサージが終了するとヒーターも終了します。



- 定常画面で  を押すと、ヒーター単独でお使いいただけます。
- ヒーター単独で使用する場合、約60分で自動的に終了します。





ヒーター
残り時間




チャイルドロックを設定する

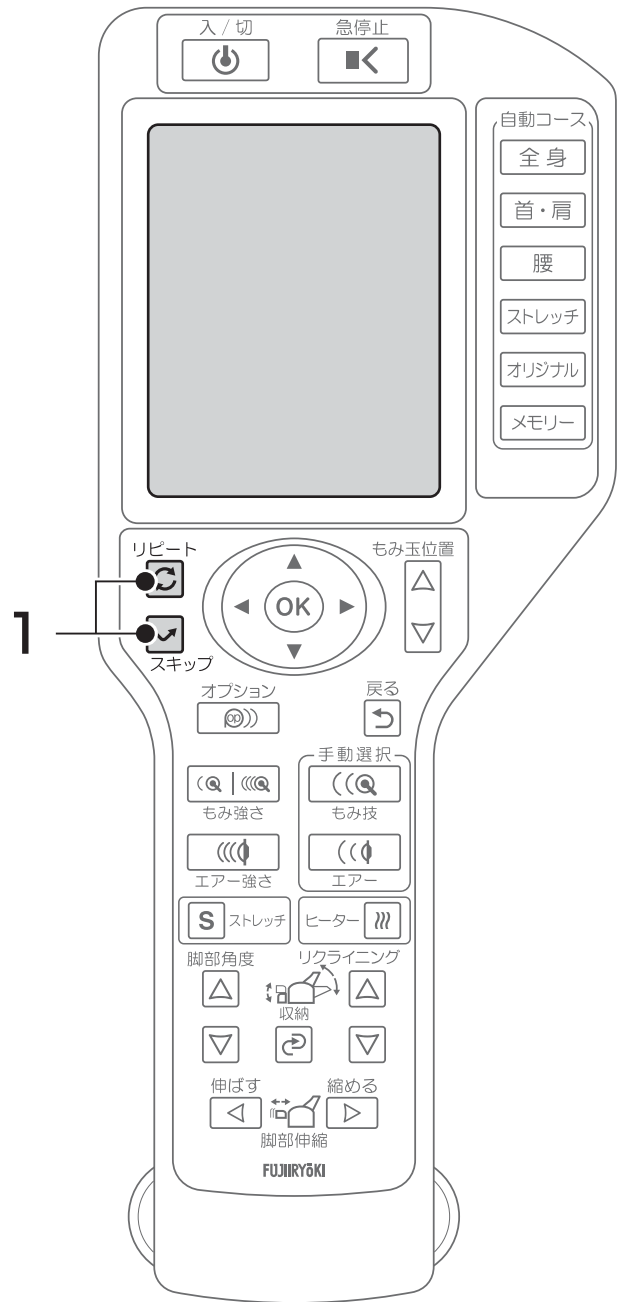
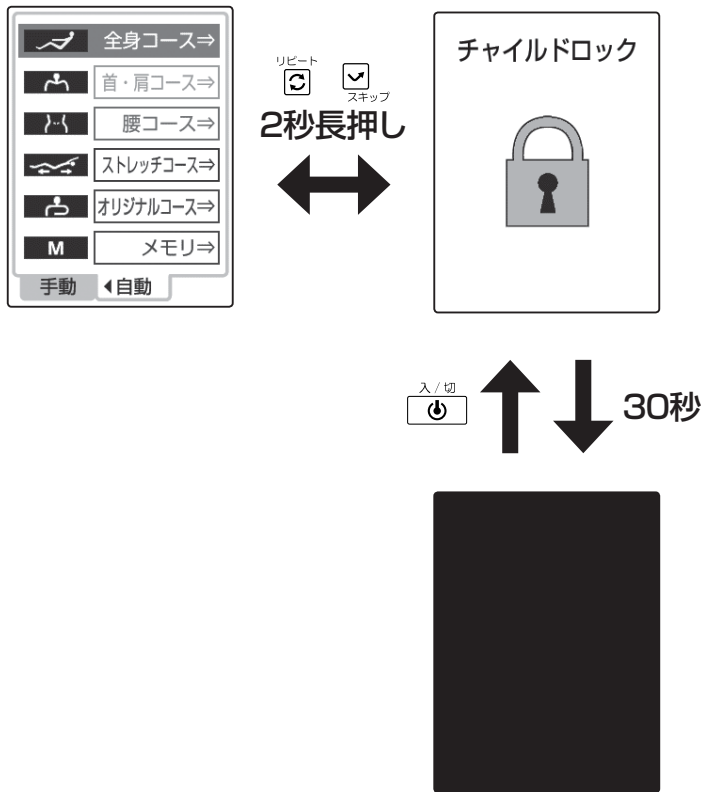
「チャイルドロック」機能は、お子様が誤って操作を行わないようにするために、ボタン受付を無効にする機能です。

1. 定常画面で、 と  を同時に2秒間長押しします。
2. 「ピーッ」とブザーが鳴り、チャイルドロック画面が表示されます。

- チャイルドロックを設定して、30秒間操作しないと画面の表示が消えます。

 を押すと、チャイルドロックの画面が表示されます。

- チャイルドロックを解除するときは、同じ操作を行うか、電源スイッチを「OFF」にしてください。



お手入れと保管のしかた

本体のお手入れのしかた



警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電のおそれがあります。



注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから
抜く。感電やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコールなどの薬品でふか
ない。感電・引火の原因になります。

張地・ヒーターパッド・背パッド・枕部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼる。
 2. 1の布で汚れた部分をふく。
 3. 水を含ませて固くしぼった布で洗剤をふき取る。
 4. 乾いた布でふき、自然乾燥させる。
(使い過ぎると張地を傷めることがあります。)
- ヒーターパッド、背パッド、枕にアイロンをかけないでください。生地を傷めるおそれがあります。

樹脂部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼる。
 2. 1の布で汚れた部分をふく。
 3. 乾いた布で洗剤が残らないようにふき取る。
- みがき粉などは使用しないでください。キズ・変色・ひび割れの原因になります。

リモコン部分

乾いた布でふく。

- 濡れたタオルでふかないでください。故障の原因になります。

保管のしかた



警告

浴室など湿気が多い場所で使用したり、保管しない。感電・火災・故障・カビの原因になります。

本体は汚れやほこりを取った後、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

長い間使用されていない場合は、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

- 直射日光が長時間当たるところ、ストーブなどの近くの高温になるところには保管しないでください。変色・変質の原因になります。

本体の移動のしかた

⚠ 注意

人や物を乗せて移動しない。

故障やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。

床面に傷がつくおそれがあります。

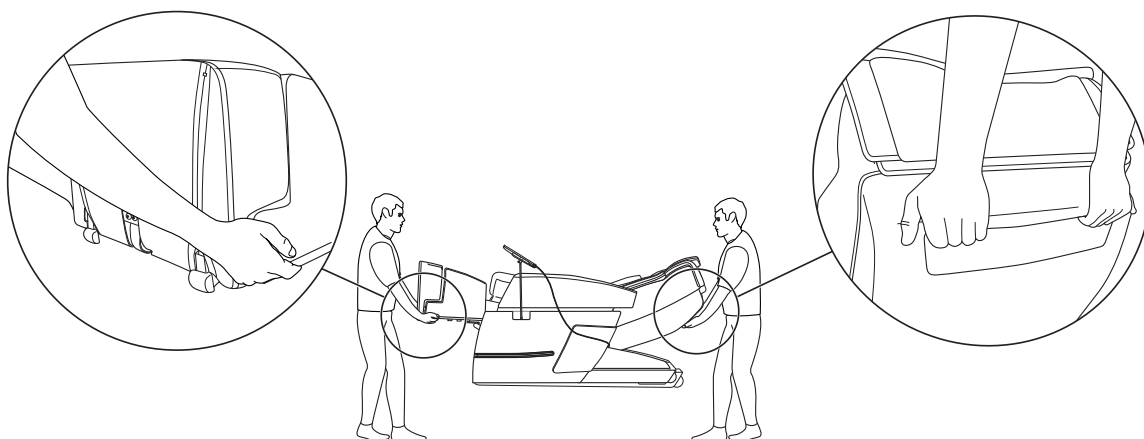
電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。

けがのおそれがあります。

2人以上で持ちあげて移動する場合

背もたれ部を倒し、脚部の横と本体後面の持ち手に手をかけ、持ち上げて移動する。

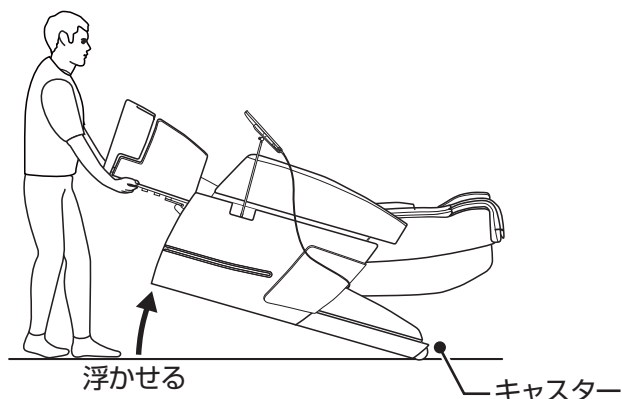
- 重量物ですので、必ず2人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。



キャスターで移動する場合

背もたれ部を倒し、脚部の横を持ち、キャスターで移動する。

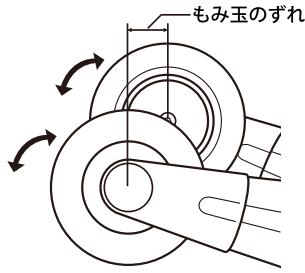
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。
- 脚部を下ろすときは、脚部を床にぶつけないようゆっくり下ろしてください。
- 脚部とアームレストの隙間に手をはさまないように、注意してください。



Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じることはありますが、故障ではありません。



Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を倒す。
- 背パッドをはずす。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。
- マッサージの強さを調節する。

Q3 リモコンホルダーがぐらぐらするのですが？

A 固定ネジをしめなおしてください。
リモコンホルダー部分がはずれた場合は、固定ネジをゆるめてからはめこみ、再度固定ネジをしめてください。また、スタンドの取付ネジも確認し、ゆるんでいる場合は、付属の六角レンチで締めなおしてください。

Q4 脚部に足がうまくフィットしないのですが？

A 脚部を伸縮して、調節してください。

- 背の低い人：背もたれ部を起こして、脚部を上げる。

Q5 病院に通院しているけど、使っても大丈夫？

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q6 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分(15分×2回)でヒーターとマッサージを毎日使用した場合、約73円/月です。
1日30分(15分×2回)でマッサージを毎日使用した場合、約40円/月です。
ヒーターを1日1時間で毎日使用した場合で約73円/月です。
電気料金目安単価:22円/kWh(税込み)で算出。(2013年8月現在、当社調べ)


Q7 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。
ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q8 脚部が収納位置まで下がらないのですが？

A 脚部エアーを行っているとき、脚部は収納位置まで下がりません。
脚部エアーを「OFF」にしてください。(P22 参照)

Q9 脚部が自動的にスタンバイ位置にいかないのですが？

A 脚部の角度が50度より上がっているときは、を押してもスタンバイ位置にはいきません。

Q10 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

A お使いいただけます。
体形検出の際、肩位置微調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。

- 背の低い人：背もたれ部を起こして、脚部を上げる。
- 背の高い人：背もたれ部を倒して、脚部を下げる。

Q11 腕ユニットに腕がとどかないのですが？

A 背もたれ部を起こし、腕の位置を調節してください。

Q12 肩・腕エアーマッサージの後、肩や腕が赤くなるのですが？

A 使用後、肩や腕にマッサージの跡が残る場合があります。これはマッサージによるものです。時間とともに消えていきます。また、肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はお避けください。

Q13 体形検出動作が始まりません。

A 自動コースを選択しても「ストレッチコース」または「オリジナル 短縮7分コース」を選択した場合は、体形検出を行いません。

Q14 体形検出をしても肩位置が合わない。

A 体形検出後、所定の肩位置にもみ玉は移動しません。所定の肩位置が合わない場合は、肩位置調節をしてください。

Q15 腕ユニットをはずした状態で使用できますか？

A できません。
エアー給排気口が露出し、ゴミ・ほこりが入り故障の原因になります。

Q16 フットストレッチをすると、時々「ガタン」と音がするのですが？

A 音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
構造上、脚部と電動アクチュエータが離れる瞬間、音がする場合があります。

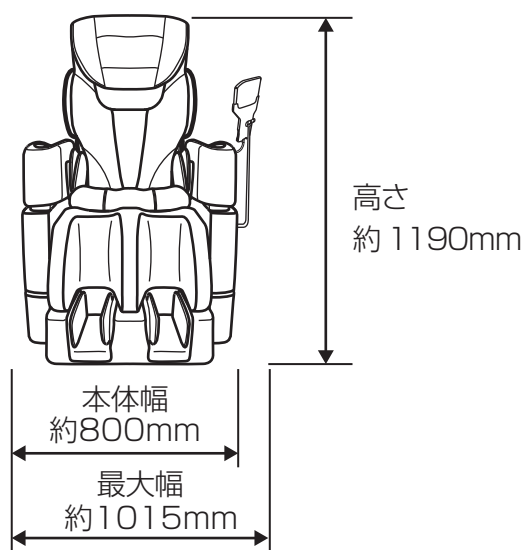
Q17 自動コース中に、エアーマッサージを全て切ることにはできますか？

A ストレッチコース以外は可能です。
「エアーマッサージの強さを調節したいとき」(P22 参照) をご確認ください。
また、「ストレッチ 全身エアーコース」のとき、すべてのエアーマッサージを「OFF」にすると定常画面に戻ります。

Q18 本体の寸法を教えてください。

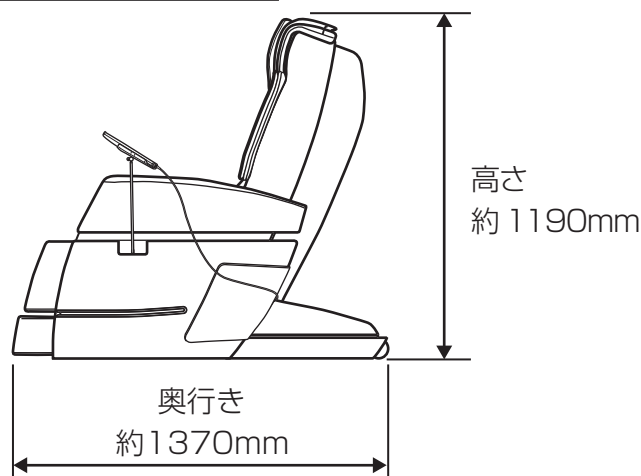
A 下記の図をご参照ください。

正面

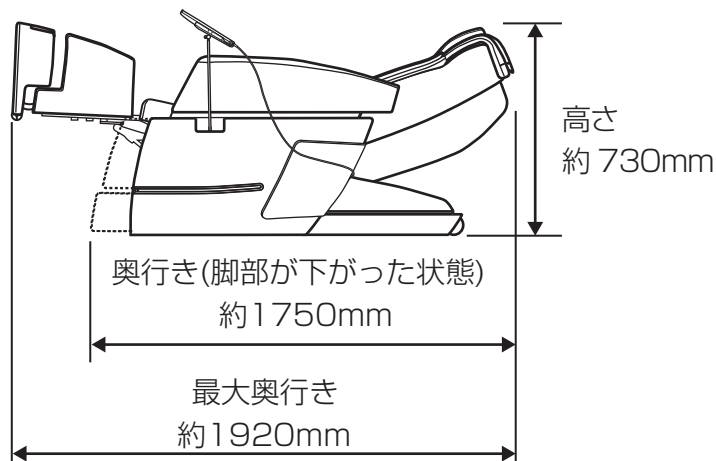


側面

リクライニングしていないとき



リクライニングしているとき
(脚部を伸ばしたとき)



故障かなと思ったら



警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。


- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ動作時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- たたき、さざなみ動作時のカタカタ音（特に肩から背中への移動時）
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- 自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クック音）
- エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音
- 「肩」使用時のキシミ音
- リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（キュー音）
- 左右のもみ玉の高さが異なる
(交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。)

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源コードの電源プラグが抜けていませんか？	電源コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P6 P16
	本体左側の下部の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	P6 P16
動作が途中で止まる（リモコンを押しても動作しない）	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。本体左側の下部の電源スイッチを入れ直してください。	P6 P9 P16
	無理な力がかかっていませんか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれ部から体を離し、本体左側の下部の電源スイッチを入れ直し、もう一度初めから操作し直してください。	P6 P16
リクライニングができない	電源コードの電源プラグが抜けていませんか？	電源コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P6 P16 P19
	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	P6 P9 P19
脚部が収納位置まで下がらない	脚部エアーが「ON」になっていませんか？	脚部エアーを「OFF」にしてください。	P22

保護機能作動



電源スイッチを入れ直し
入/切
を押してください


リモコンの液晶画面に『保護機能作動 電源スイッチを入れ直し  を押してください』が表示された場合は、保護機能がはたらいた原因を取り除き、表示内容に従って、再度電源スイッチを入れ直してください。

- マッサージ動作中や、もみ玉の移動中に誤ってもみ玉と座部の間からだや物が挟まってしまったとき、保護機能がはたらき少し上に上がってから停止します。

KX-2961
エラー発生



電源スイッチを入れ直し
入/切
を押してください

リモコンの液晶画面に『エラー発生 電源スイッチを入れ直し  を押してください』が表示された場合は、表示内容に従って、電源スイッチを入れ直してください。

- 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

愛情点検

注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。



このような症状ありませんか？

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常があるとき。



故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

仕様

品名		マッサージチェア	
品番		SKS-6600	
類別		機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称		家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号		225AGBZX00055000	
定格	電源 (50/60Hz)	AC100V	
	時間	30分	
	消費電力 (50/60Hz)	220W (待機電力: 0.9W)	
	電動機消費電力	110W	
	電熱器消費電力	110W	
メカ (もみ玉) マッサージ 速さ調節範囲	もみ	3段階調節 (約 18 ~ 約 34 回 / 分)	
	たたき	3段階調節 (約 250 ~ 約 650 回 / 分)	
	上下移動	約 4.9cm / 秒	
エアーマッサージ空気圧		約 36 kPa	
メカ (もみ玉) マッサージ 強さ調節範囲	自動コース時	7段階調節	
	手動選択時	12段階調節	
エアーマッサージ強さ調節範囲		肩 : 5段階調節 腕 : 3段階調節 腰・座 : 5段階調節 脚部 : 5段階調節	
オートタイマー		約 7、15、30分	
リクライニング角度	背もたれ部	約 115度 ~ 約 165度	
	脚部	脚部エアー「ON」のとき	約 45度 ~ 約 85度
		脚部エアー「OFF」のとき	約 0度 ~ 約 85度
寸法	リクライニングしていないとき	幅 約800× 奥行 1370× 高さ 約1190mm	
	リクライニングしたとき	幅 約800× 奥行 約1920× 高さ 約730mm	
質量		約 95kg	
張地		PVC レザー、ポリエステル	
製造元	株式会社フジ医療器 大阪府大阪市中央区農人橋 1-1-22		
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府南河内郡太子町太子 2372-95		

MEMO

MEMO



保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

- 保証書（別に同梱してあります。）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

- 補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

P50に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

- 保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

- その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

- 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

技術料

診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代


修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

 フリーダイヤル

0120-027-612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mail での受け付けも行っております。

FAX番号 06-6644-9103

E-mail フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。
フジ医療器ホームページ <http://www.fujiiryoki.co.jp/>

FAX・E-mail での受け付けは24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。



美と健康の総合メーカー

株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江戸ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2013年8月26日（新様式第1版）